

Kansai University  
Library Forum

関西大学

図書館フォーラム

2024

第29号





Kansai University  
Library Forum

関西大学

図書館フォーラム

2024

第29号



総合図書館

新入生に送る100冊電子版一覧



100冊特設展示



特設ウェブサイトバナー

SDGs関連展示



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

KUコアラ防災展示









虫ぼし抄

日本史史料データベースの活用方法 ..... 原 田 正 俊 ..... 1  
関西大学図書館所蔵の野里梅園『標有梅』 ..... 並 河 暢 子 ..... 4

〈図書館自己点検・評価について〉 ..... 図書館自己点検・評価委員会 ..... 9

図書館談話室

2024 年度からの図書費執行のルール：  
大型電子ジャーナルパッケージの影響を中心に ..... 濱 生 快 彦 ..... 41

図書館活動報告

2023 年度図書館活動報告 ..... 45  
図書館出版物案内 ..... 49

『関西大学図書館フォーラム』投稿要項 ..... 50

編集後記



# 日本史史料データベースの活用方法

原 田 正 俊

## 1. はじめに

本学図書館では、ここ数年で各種の日本史史料データベースが利用できるようになった。ここではその内容と具体的な学習・研究上の使い方を紹介していきたい。

歴史史料のデータベースは、世界的にみても多数の史料がウェブ上で閲覧できるようになっている。漢字文化圏では、中国の各王朝の正史をはじめ、多数の史料を手軽にみることができる。漢訳仏教經典の集大成である『大正新脩大藏經』も中国・台湾ではやくから利用が可能となり、日本でもテキスト校訂をしたものが利用できるようになった。

しかし、日本では歴史史料のデータベース公開が今ひとつ進んでいなかったのも事実である。というのも、日本の史料は寺社や個人蔵である場合が多く権利関係が複雑で簡単にはウェブ上で公開ができなかった。史料集として刊行されているものは、崩し字から活字に翻刻され、さらに校訂が加えられて傍注なども付して刊行されているものが多数ある。こうした史料集は研究者の多大な労力がつぎ込まれているのであり、戦前から長年にわたって刊行されてきた。

こうした経緯もあり、史料集は著作権や出版社の権利もあり、なかなかウェブ上で公開されなかったのである。

## 2. 史料集の内容

こうしたなか、JKbooksの形で次々と史料集が公開されてきた。本学図書館でも教育・研究に不可欠のツールとして購入を進めてきたのである。

先に述べたようにデータベースは日本独特の出版状況もあり、史料集毎に分かれており、使い方にも

工夫は要る。主な史料集名をあげると『群書類従』正・続・続々、『国史大系』『平安遺文』『鎌倉遺文』『史料纂集』などがある。すべての史料集が横断検索できるわけではなく、一定度の制約はあるがきわめて便利なものである。

それぞれの史料集は大部のもので、このシリーズのなかだけを横断検索できるだけでもかなりの情報を得ることができる。最近、加わった『史料纂集』を例に挙げて内容をみていきたい。

日本には古代・中世の日記史料が多数伝来しており、これらは歴史研究のなかで重要なものとして扱われてきた。奈良・平安時代以来の日記は公家たちが記し始め、鎌倉・南北朝・室町時代になると僧侶や武家の日記も出てきて、社会全体を見る上できわめて貴重である。『史料纂集』は、平安～江戸時代の日記・古文書を集大成した史料集であり、現在は古代・中世の一部がデータベース公開された。刊本としての書目は現在も次々増やされてきており、次第に公開が進むと思われる。継続した購入が必要である。

平安時代以来、公家社会では家格が固定化して朝廷内の官職を次第に世襲するようになる。こうなると各家で有職故実を伝承することが重要となる。宮中における年中行事を執り行いこれに参加することは彼らにとって重要な職務なのであるが、実に煩瑣なしきたりがあり、これを遺漏なく行うには作法をこまめに書き記して翌年はもちろん、次世代にまで伝えることが必要であった。このため、公家の日記には事細かに儀式の際の約束事が記録された。

そして日記がいくつもの家で代々伝えられ、筆写されて継承されていくのである。経済的に困窮すると、借金のかたとなったり、売り払われることもあ

った。公家社会において各家の日記は、重要な情報源であり、これ故に上皇や天皇が日記の保全をはかることもあった。

日記の内容をみていくと、例えば正月の節会では太政大臣はどういった役割を果たすのか、装束は何を着るのか、事前の準備はどうするのか、発給する文書はどういった様式か、当日の儀式の内容から宮中での体の動かし方まで詳細に記された。これらは先例として重視され、これらに則ってつつがなく儀式を執り行うことが重要な役目であった。

何年かに一度行われる即位の礼や天皇の葬礼などについては、事に臨んですぐさま先例が尋ね求められ、これをもとに儀式が執行された。情報収集のやり取りもよく記されている。特に先例の情報を集積している外記の家には問い合わせがなされ、その結果が各家でも記録された。こうした情報を多数持っていることが家の誇りともされたのである。

政治・経済の面では、重要な政策決定にあずかる立場の者であれば、政務処理の過程、先例の調査結果、朝廷内の議論の内容、天皇や上皇の意見なども記録した。こうした内容をもって後世、政策判断を行う時の参考にするのである。日記は日次記と言われるように、日を追って書かれることから、歴史的な事件の推移や対応の紆余曲折をみるうえでも興味深く、まさに歴史の舞台裏を見ることができる。

書き手によっては、日々の交際や折々の会話内容、贈答品のやり取りをはじめ、世相や風俗を事細かに記す人物もおり、芸能史・美術史など様々な分野の研究にも大いに役立つ。また、彼らの人生観、死生観が記されることもある。公家・武家・僧侶などお互いの人物評を見ることがもできる。まさに当時の生きた様を知ることができるのである。このように、日記は古代・中世の社会を研究するための必須の史料なのである。

### 3. データベースの利便性と注意点

次に具体的に『史料纂集』のなかにある『園太暦』という日記をとりあげて、活用方法を示していきたい。この日記は、洞院公賢(1291~1360)のもので、応長元年(1311)から延文4年(1359)までの120巻が伝来している。鎌倉時代末から南北朝時代の日

記の代表格である。

ただ連続して全ての年が遺っているのではなく、応長元年の完本と康永3年(1344)以降の抄本が伝来している。

書き手の洞院公賢は、鎌倉時代末、後醍醐天皇の時に内大臣に任じられ、建武の新政にあたっては右大臣の職にあった。後醍醐天皇方の敗色が濃くなり、建武3年(1336)、足利尊氏が光明天皇を擁立し、幕府が実質開設され光厳上皇が院政をとるようになった。この後も公賢は左大臣に任じられ朝廷内で重きをなしたのである。幕府は、足利尊氏・直義兄弟を中心に運営されるが、武家側は政策を打ち出す際に朝廷との交渉の窓口として洞院公賢のもとに度々使者を派遣している。幕府の政策であっても院政をとる上皇の命として院宣で公布され、国家的な政策となったのである。

こうした立場にある公賢であるから当然、当時の重要な政治・経済の動きに関わる情報を知ることができた。彼は丹念にそのやり取りを記録し、時にはもたらされた書状をそのまま書き留めている。おもしろいのは、彼自身が意見を表明すると共に、強引な幕府からの申し入れなどには、冷たくコメントを付けていることである。日記は、日々の政務の記録であると共に自身の不満のはけ口でもあり、生々しい駆け引きを見ることができる。まさに歴史の裏側を読み取ることができるのである。

この時代、京都嵯峨の観光地で今も賑わう天龍寺が造営されるが、これをめぐる一連の騒動も記されている。天龍寺は、後醍醐天皇の冥福を祈るために造られた寺で、北朝と幕府に災いする後醍醐の怨霊を鎮めるためのものであった。夢窓疎石の提案のもと尊氏・直義が積極的に関与している。ところがこの動きに対して、比叡山延暦寺は猛烈に反対して公家社会も巻き込み混乱が続いた。

また何と言っても南朝の動きも活発であり、幕府内部も直義と高師直の不和もあり、やがて観応の擾乱へとつながる。

この時期の政治史・経済史・宗教史・社会史を研究する上で、『園太暦』は重要なのである。例えば、天龍寺で検索をかけると日記中の該当箇所を容易にみることができる。ただ、天龍寺は当初暦応寺と名

付けられていたため、再検索も必要である。冒頭にふれた宮中の儀式関係で即位や大嘗会など比較的用語の使用が一定なものの事例を拾うことは容易である。

人名は少し厄介で、足利直義で検索しても全てがヒットするわけではない。左兵衛督、屋敷があった三条殿などで引かないと網羅することはできない。高師直なら武蔵守、あるいは師直での検索が必要である。中世の日記特有の記載の仕方を事前に学んでおく必要がある。ただ、こうした検索を行うと関連史料を容易に収集することができるのである。しかも、『史料纂集』全体を横断検索することができ、例えば即位について平安時代から室町時代までその概要をつかむことはできる。あるいは天狗といった妖怪が日記に出てくるのはいつ頃からかと見当を付けることができる。

ただし、注意しなければならないのは、『園太暦』についても伝来していない巻もあり、洞院公賢の成人以降の記録が全て揃っていないわけではない。時代の大変動期である鎌倉幕府滅亡時や建武新政期の日記は現存していないのである。この時期の事件については、他の日記を参照する必要がある。

また、『園太暦』の現存本の多くは室町時代書写の抄出本であり、本来の情報はもっとたくさんあったことにも注意しておく必要がある。

#### 4. おわりに

このように、日記史料のデータベースは、すこぶ

る便利な道具であり、学部生・大学院生ともに学習・研究に大いに生かしてほしい。ただ、注意点も挙げておいたように、そもそも情報源に対する知識がないとだめであり、その日記の書き手・期間・伝来状況などの知識は必須である。中世の官職や人物の呼称の在り方などの知識がないと、適切なキーワードで検索することができない。まずは各時代の入門書を読む必要がある。

さらに何よりも、原文の読解能力が必要である。複雑な政治状況、歴史の舞台裏を読み解くためには、史料の内容をきちんと読み取る力があるのである。検索して事例を集めたら論文が書けるとするのは間違いである。

しかも、それぞれの日記は書き手の癖や独特の省略の仕方、用語もあり、通読していくことも必要である。この作業と共にデータベースを活用することが正しい方法といえよう。

もう一つの大事な点は、データベースが利用できるようになったから、紙の本は不要なのではない。精読するときは勿論、読み飛ばしながら全容を把握する作業も研究には必要なのである。図書館にお願いしておきたいのは、紙の本の廃棄は決してしてはならないということである。紙の本とデータベースの両者をうまく使うのが肝要である。

本稿は、日本史料データベースの活用方法のほんの一部を示したに過ぎない。学生・大学院生の方々には、度々アクセスして自分の研究にどう生かせるのかを一層考究してほしい。

(はらだ まさとし 文学部 教授)

# 関西大学図書館所蔵の野里梅園『標有梅』

並河 暢子

## 1. はじめに

『標有梅』は、大坂の南組惣年寄を勤めた野里梅園（1785～未詳）が、各地に伝わる古器物や古書画、古文書などを模写・影写等して収集した資料を収載した資料帳で、自筆稿本やその転写本の存在が知られている。本学図書館にも、写本が一本所蔵されているが、『標有梅』の写本のなかでは、比較的注目されてこなかった。今回、その特徴と本学図書館所蔵本のみにより記載される序文について紹介したい。

## 2. 特徴

本学図書館所蔵『標有梅』は、巻1から巻5の五冊からなる。各巻の巻首には「梅園」印が押され、巻5の途中から巻末まで白紙が続くこと等から、自筆稿本と考えられる。

巻1から巻4に掲載される対象は、装束や絵巻に見える紋様等であり、各種「紋様」を中心に集められている。



図1 『標有梅』巻1 巻首  
「梅園」印と紋様

一方巻5は、冒頭に東大寺法華堂の手水屋の絵か



図2 『標有梅』巻5 土馬

ら始まり、現在の考古遺物にあたる対象の模写等を中心に収める。

図2の土馬は神宮文庫蔵『標有梅』（上）に同じ図があり、そこに「将門城跡ヨリ出ル古代土馬」「兼葭堂蔵」等と記され、大坂の木村兼葭堂の所蔵であったことが知られる。

この『標有梅』収載の土馬については、本学客員教授徳田誠志先生により、本学博物館に所蔵されている馬形埴輪であることが突き止められている（徳田 2019）。



写真 馬形埴輪（関西大学博物館蔵）

こうした巻1から巻4と巻5の掲載対象の違いは、写し方や紙の違いにも表れている。巻1から巻4は薄い雁皮紙を用いて紋様を写しとり、その紙を本紙として綴じ、袋の中には透けないように本紙よりは厚い紙を一枚挟んでいる。巻5は別紙に写したものを本紙に収まる様に切り取る等して、貼り込むことが主となり、本紙には巻1から巻4に比べて厚い紙を用いている。

### 3. 序文

本学図書館所蔵の『標有梅』には、他の自筆本には見られない序文が記載されている(図3)。

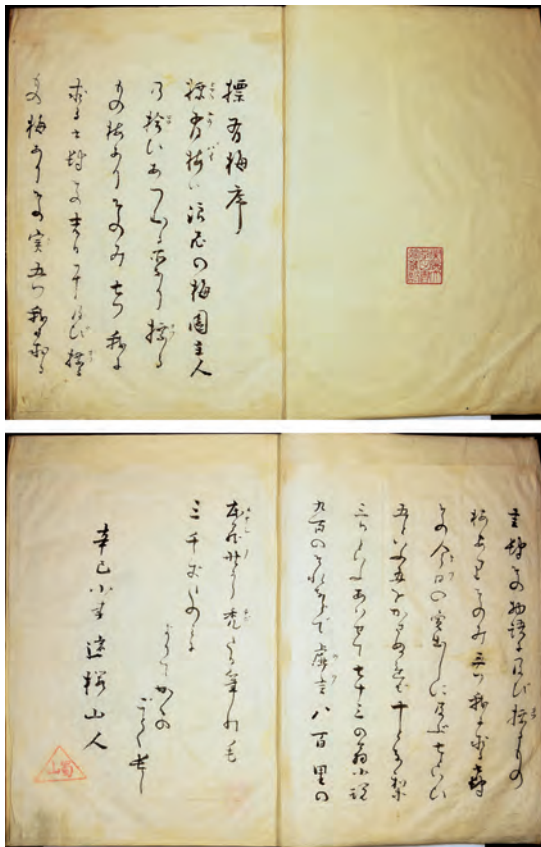


図3 『標有梅』巻1 序文

序文の作者は、「遠桜山人」すなわち大田南畝(1749～1823)で、「辛巳小春」から文政4年(1821)10月に記されたものであることが分かる。

『標有梅』という書名は、中国の古典『詩経』にある詩「標有梅」を典拠としており、序文では、その原詩に基づきながら、大田南畝が巧みにアレンジした文章で、浪花の梅園主人(野里梅園)が拾い集めた資料がついに売りに出されるに及んだことを宣言

している。

序文は、巻1の一丁表から二丁表にかけて、本紙より少し小さめの三枚の紙に書かれ、それを本紙に貼り込んでいる。貼り込まれた紙には、折り目が見えることから、江戸にいる大田南畝から大坂の野里梅園のもとに書簡のように送られたと推測する。

### 4. 野里梅園と大田南畝

『標有梅』を作成・編集した野里梅園は、名を嵩年、通称を四郎左衛門といい、煎茶を嗜み、古物の鑑定に長じ、狂歌や書画もよくした人物として評され、大坂町奉行のもとで、市政を担う惣年寄(南組)を勤めた。

主な著書には、『標有梅』を原資料として、古器物や古書画等の模写類を収めた好古図譜『梅園奇賞』があり、文政11年(1828)刊行、翌12年に大坂の書肆河内屋源七郎により売り弘められている。

野里梅園については、平亭銀鷄の『難波金城在番中 銀鷄雜記』に「古物家」として紹介され、惣年寄の一人であること、書画・人形・雑器等の古物を夥しく所蔵していること、その古物の目録である小冊子のあることを記す。また狂歌が上手く、画を好んだこともある。

同書には、その父を「狂歌師」としてあげ、大坂の惣年寄を勤めた人物で、江戸生まれ、故あって大坂へ来て居住すること20年とし、南畝の社中という。

『難波金城在番中 銀鷄雜記』を記した平亭銀鷄は上州甘楽郡七日市の前田家の藩医で、天保5年(1834)8月4日から翌6年8月4日まで主君の加番としての大坂赴任に同行した。同書には、大坂で付き合いのあった人物として野里父子が記されている。

これらのことから、野里梅園の父は狂歌師としての顔を持ち、江戸から大坂に移住した人物で、大田南畝の社中と目される人物であったことがわかる。梅園自身も狂歌を詠み、古物も収集したコレクターでもあったようだ。大坂においては、野里父子とも惣年寄の勤めとともに、狂歌師や古物収集家としての顔が知られていたことがわかる。

また上記の平亭銀鷄以外にも、主君の大坂赴任により来坂した学者や武士たちの日記に野里梅園は

「多く古器古書を蔵す」(『慊堂日曆』文政12年8月13日条)、「古物好の風流家也」(『大坂日記』天保3年3月3日条)として認識される人物であった。

一方、序文を記した大田南畝は、ことばをあやつる才能に恵まれ、10代で狂詩・狂文作者として江戸文壇に登場し、20代で狂歌ブームの中心人物として世に知られた人物で、昨年(2023年)は没後200となる年であった。

南畝は、雅号であり、通称直次郎、字は子耜、名は覃、狂歌師としての名は、四方赤良といった。50代での大坂銅座勤務を経て、銅の異名である「蜀山居士」にちなんで蜀山人の雅号も用いた。『標有梅』序文にある署名の「遠桜山人」は、61歳の時、小金井での花見の際に号したものである。

大田家は代々、幕府の徒歩衆を勤め、七十俵五人扶持の御目見以下の御家人で、下級の幕臣であった。生家の家格は高くはなく、豊かなものではなかったが、多賀谷常安について漢文を学び始め、15歳のとき国学の師として内山賀邸に入門し、18歳の時には儒学の師として松崎観海に入門し学問を続けた。内山賀邸の門下では、和文を自在に綴る基盤を養い、師の賀邸が狂歌をも詠む人であったため、その門下には、師をまじえた門人たちが、愉快的戯文や狂詩、狂歌を作って楽しむおおらかな気風があったようだ(沓掛 2007)。

天明の狂歌ブームを経て、大田南畝は寛政6年(1794)、松平定信の人材登用政策の一つである学問吟味を優秀な成績で合格した後、寛政8年に支配勘定に抜擢される。そして能吏としての道を歩みながらも、その後も文事に関わり続け、広い交遊関係を築いていった。

寛政13年(1801)1月11日には、大坂銅座出張を命じられ、同年3月から享和2年(1802)3月まで、大坂に滞在した。南畝は、この在坂生活のなかで銅座勤務をこなしながらも、公務のいとまに大坂行楽に出かけ、交遊関係も広がった。そのなかで、本草学者で文人、古今の珍本や器物の大コレクターであった木村兼葭堂とも出会い、その死去(享和2年1月)の直前まで双方行き来を重ねている。

以上より、野里梅園は父の代に江戸から移住し、父は狂歌師としてしられた風流家で南畝の社中であった。梅園自身も狂歌を詠み、古物のコレクターであった。野里父子は、大坂の惣年寄という公務を担いながらも、狂歌や古物に造詣が深いことから、大田南畝とも江戸以来の交流が続いていたのだろう。

野里梅園と大田南畝との関係は、本学図書館の『標有梅』序文以外には、同年(文政4年)に近松門左衛門墓碑銘を、大田南畝の撰文によって、野里梅園が建立していることが知られる。

## 5. おわりに

本学図書館所蔵『標有梅』の紹介とともに、そこに収載される大田南畝自筆序文について見てきた。序文は文政4年(1821)10月に記されているので、南畝73歳、梅園38歳のときのものである。南畝は、文政6年に亡くなるので、最晩年といえる時期である。

『標有梅』の作者である野里梅園は、大坂の惣年寄を勤めながらも古物に多大な興味を持ち、それらのコレクターでもあったが、各所に伝わる文物については模写や影写等をして資料の収集に努めた。その成果として文政11年(1828)には『梅園奇賞』を出版し、翌年売り弘められている。

本学図書館所蔵の『標有梅』には、『梅園奇賞』の出版に先立つ時期、文政4年の大田南畝による序文が付けられ、そこからは、現在自筆稿本が伝わる『標有梅』の出版が計画されていたことが読みとれた。この南畝序文は、他の自筆稿本には見えず、本学図書館本のみに掲載され貴重である。またそこに収載された古物の一つが本学博物館に所蔵されている事実は、歴史の不思議を感じさせ、興味深い。

## 引用文献

- 沓掛良彦『大田南畝—詩は詩佛書は米庵に狂歌おれ—』  
京都、ミネルヴァ書房、2007年  
徳田誠志「関西大学博物館所蔵 村兼葭堂旧蔵の馬形埴輪  
について」『阡陵』No.79、2019年9月、2～7ページ

## 参考文献

- 小玉道明「野里梅園『標有梅』の世界」『ふびと』65、2014



年1月 68～82ページ  
多治比郁夫“野里梅園のこと”『随筆百花苑』第10巻付録  
第15号（森銑三ほか編）東京、中央公論社、1984年、  
1～5ページ  
中村幸彦ほか編『浪花の噂話』東京、汲古書院、2003年  
野口武彦『蜀山残雨 大田南畝と江戸文明』東京、新潮社、  
2003年  
浜田義一郎『人物叢書 大田南畝』東京、吉川弘文館、1963  
年

同編『大田南畝全集』第18巻、東京、岩波書店、1988年  
宮崎修多“大田南畝における雅と俗”『日本の近世 第12  
巻 文学と美術の成熟』（中野三敏編）東京、中央公論  
社、1993年、189～230ページ  
山崎勝昭“野里梅園をめぐる人々”『俗地と文人—幕末期  
大坂の萩原広道—』大阪、ユニウス、2018年、89～  
106頁  
山路孝司“生駒山人「野里屋」養子時代と養子解消の真相”  
『会報くさか』第3号、2019年

（なびか ようこ 非常勤講師）



# 図書館自己点検・評価について

2023年度

□ 目 次 □

自己点検・評価関係資料

- |   |                        |      |
|---|------------------------|------|
| 1 | 基礎データ（2023年度）          | (1)  |
| 2 | 10年間の推移（2014年度～2023年度） | (22) |
| 3 | 2023年度図書館自己点検・評価委員会名簿  | (30) |
| 4 | 図書館自己点検・評価委員会規程        | (31) |

図書館自己点検・評価委員会

# 自己点検・評価関係資料

## 1 基礎データ (2023 年度)

(1) 入館者に関する統計
a 過去5年間の館別・月別開館日数
b 館別・所属別入館者数および1人当り平均入館回数
c 館別・月別・資格別入館者数および1日当り平均入館回数
d 時期別・時間帯別総入館者数および1日当り平均入館者数 (総合図書館)
e 過去5年間の地域市民の図書館利用申請者数 (総合図書館・ミューズ大学図書館・堺キャンパス図書館)
(2) 図書資料の利用に関する統計
a 館別・月別図書利用者数および利用冊数
b 月別入庫検索者数 (総合図書館)
c-1 グループ閲覧室の利用状況 (総合図書館)
c-2 グループ閲覧室の利用目的 (総合図書館)
c-3 ラーニング・コモンズの利用状況 (総合図書館)
c-4 ラーニング・コモンズの利用目的 (総合図書館)
d-1 Webによるサービスの利用状況
d-2 Web機能の使用状況
e 文献複写サービス
f 図書館間相互利用件数
g 参考業務 (総合図書館)
h 利用指導
i 学内で閲覧利用できる電子ジャーナル
j 過去5年間の文献・情報データベース検索回数
k リポジトリ登録件数・アクセス数・ダウンロード数の推移
l 過去5年間の資料電子化の推移
m キャンパス間相互利用件数 (予約取寄せ)
n 利用者用パソコン設置台数
(3) 蔵書に関する統計
① 収書状況
a 図書資料の所蔵数 (2023年度末現在)
b 過去5年間の図書の受入数
c 図書資料異動状況
d 雑誌・新聞受入種類数
② 分類別所蔵図書冊数 (日本十進分類法による)
③ 分類別所蔵雑誌種類数 (日本十進分類法による)
④ 分類別冊数と分類別冊数の全体に占める割合
a 分類別冊数
b 分類別冊数の全体に占める割合
⑤ 過去5年間の図書館資料費執行額
⑥ 過去5年間の電子資料に係る経費執行額
(4) その他関連統計等
a 過去5年間の図書館職員
b 学生の閲覧座席数 (2024年4月1日現在)
c 10年間の展示会テーマと会期
d 資料の出陳・放映 (学外からの依頼分)

(1) 入館者に関する統計

a 過去5年間の館別・月別開館日数

館名 \ 月	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合図書館	2019年度	30 (6)	31 (8)	29 (4)	31 (4)	19 (0)	26 (2)	30 (6)	26 (3)	24 (4)	26 (4)	16 (0)	18 (0)	306 (41)
	2020年度	9 (0)	— (—)	14 (0)	25 (0)	16 (0)	27 (1)	31 (4)	29 (6)	26 (3)	24 (4)	16 (0)	23 (0)	240 (18)
	2021年度	26 (3)	18 (0)	27 (1)	30 (4)	16 (0)	26 (1)	31 (5)	30 (6)	25 (3)	24 (4)	16 (0)	23 (0)	292 (27)
	2022年度	30 (4)	31 (8)	29 (3)	31 (5)	18 (0)	26 (1)	31 (5)	26 (4)	26 (4)	25 (5)	16 (0)	23 (0)	312 (39)
	2023年度	30 (5)	31 (7)	30 (4)	31 (5)	19 (0)	26 (2)	31 (6)	26 (4)	25 (4)	26 (5)	17 (0)	22 (0)	314 (42)

高槻 キャンパス 図書館	2019年度	24	23	25	27	15	22	24	25	20	22	21	20	268
	2020年度	9	—	12	21	12	23	27	23	23	20	21	23	214
	2021年度	23	18	26	26	13	22	26	24	22	20	21	23	264
	2022年度	25	23	26	26	16	22	26	22	22	20	21	23	272
	2023年度	24	24	26	26	17	21	25	23	21	21	20	22	270
ミューズ 大学図書館	2019年度	24	23	25	27	15	22	24	25	20	22	21	20	268
	2020年度	9	—	12	21	12	23	27	23	23	20	21	23	214
	2021年度	23	18	26	26	13	22	26	24	22	20	18	23	261
	2022年度	25	23	26	26	16	22	26	22	22	20	21	23	272
	2023年度	24	24	26	26	17	21	25	23	21	21	20	22	270
堺キャンパス 図書館	2019年度	24	23	25	27	15	22	24	25	20	22	21	20	268
	2020年度	9	—	12	21	12	23	27	23	23	20	21	23	214
	2021年度	23	18	26	26	13	22	26	24	22	20	21	23	264
	2022年度	25	23	26	26	16	22	26	22	22	20	21	23	272
	2023年度	24	24	26	26	17	21	25	23	21	21	20	22	270

注1 総合図書館の下段（ ）は内数で、授業期間中の日曜・祝日開館日数を示す。高槻・ミューズ・堺の各図書館は日曜・祝日は休館。

注2 夏季一斉休業期間中の休館 8月11日～8月20日

注3 冬季一斉休業期間中の休館 12月26日～1月5日

注4 入学試験等による休館 2月1日～2月7日

注5 年度末休館 3月28日～3月31日

b 館別・所属別入館者数および1人当たり平均入館回数

所属		館名	総合図書館	高槻キャンパス図書館	ミューズ大学図書館	堺キャンパス図書館
学部 学生	法 学 部	入 館 者 数	67,063	2	180	77
		平均入館回数	22.1	0.0	0.1	0.0
	文 学 部	入 館 者 数	69,222	4	75	127
		平均入館回数	20.9	0.0	0.0	0.0
	経 済 学 部	入 館 者 数	53,682	3	310	102
		平均入館回数	17.3	0.0	0.1	0.0
	商 学 部	入 館 者 数	43,564	15	80	29
		平均入館回数	14.0	0.0	0.0	0.0
	社 会 学 部	入 館 者 数	36,709	4	20	38
		平均入館回数	11.0	0.0	0.0	0.0
	政策創造学部	入 館 者 数	22,410	5	426	12
		平均入館回数	15.3	0.0	0.3	0.0
	外 国 語 学 部	入 館 者 数	9,861	1	18	44
		平均入館回数	13.2	0.0	0.0	0.1
	人間健康学部	入 館 者 数	1,656	1	42	11,684
		平均入館回数	1.2	0.0	0.0	8.5
	総合情報学部	入 館 者 数	1,077	18,364	1,420	10
		平均入館回数	0.5	8.4	0.6	0.0
	社会安全学部	入 館 者 数	723	18	8,793	8
		平均入館回数	0.6	0.0	7.5	0.0
システム理工学部	入 館 者 数	36,174	0	66	0	
	平均入館回数	17.2	0.0	0.0	0.0	
環境都市工学部	入 館 者 数	18,802	1	156	31	
	平均入館回数	14.0	0.0	0.1	0.0	
化学生命工学部	入 館 者 数	27,583	1	7	27	
	平均入館回数	19.4	0.0	0.0	0.0	
学部合計		入 館 者 数	388,526	18,419	11,593	12,189
		平均入館回数	14.0	0.7	0.4	0.4
大学院学生		入 館 者 数	26,739	661	948	568
		平均入館回数	13.7	0.3	0.5	0.3
専任 教職員	大 学 教 員	入 館 者 数	4,573	256	407	241
		平均入館回数	6.1	0.3	0.5	0.3
	高 中 小 幼 教 諭	入 館 者 数	47	0	47	0
		平均入館回数	0.2	0.0	0.2	0.0
	事 務 職 員	入 館 者 数	1,587	126	122	7
平均入館回数		3.2	0.3	0.2	0.0	
上記を除く教職員		入 館 者 数	8,133	187	287	271
校 友		入 館 者 数	12,471	2	2,056	788
そ の 他		入 館 者 数	19,626	533	7,151	1,125
合 計		入 館 者 数	461,702	20,184	22,611	15,189

注1 平均入館回数は、入館者数を利用対象者数（2023年5月1日現在）で除した1人当たりの数値である。

注2 「その他」は地域市民、科目等履修生、聴講生、留学生別科、協定大学の専任教員・大学院学生、他機関からの利用者。

(3)

## 図書館フォーラム第29号(2024)

## c 館別・月別・資格別入館者数および1日当り平均入館回数

館名・資格 月	総合図書館							
	学部学生	大学院学生	教職員	校 友	その他	合 計	日平均 月～土曜日	日平均 日曜・祝日
4	43,175	3,236	1,718	1,060	1,823	51,012	2062.7	251.3
5	47,864	3,002	1,499	1,382	2,057	55,804	2239.3	294.4
6	47,512	3,194	1,522	1,427	2,218	55,873	2103.7	294.5
7	66,751	2,997	1,378	1,379	2,125	74,630	2740	678
8	4,698	1,025	637	784	804	7,948	418.3	—
9	15,579	1,826	1,078	905	1,513	20,901	847.9	275.5
10	38,619	3,026	1,538	1,111	2,165	46,459	1795.8	260.5
11	35,221	2,495	1,299	880	1,748	41,643	1830.8	341.5
12	30,828	2,470	1,202	935	1,533	36,968	1706.2	284.3
1	49,164	2,068	1,226	1,045	1,773	55,276	2464.5	704.2
2	4,433	707	575	677	778	7,170	421.8	—
3	4,682	693	668	886	1,089	8,018	364.5	—
合 計	388,526	26,739	14,340	12,471	19,626	461,702	1643.6	378.5

館名・資格 月	高槻キャンパス図書館							
	学部学生	大学院学生	教職員	校 友	その他	合 計	日平均 月～土曜日	日平均 日曜・祝日
4	2,502	78	69	0	53	2,702	112.6	—
5	2,683	76	71	0	57	2,887	120.3	—
6	2,581	66	67	0	48	2,762	106.2	—
7	2,508	83	56	0	61	2,708	104.2	—
8	61	25	26	0	20	132	7.8	—
9	963	63	55	0	39	1,120	53.3	—
10	2,189	86	62	1	53	2,391	95.6	—
11	1,760	72	59	0	48	1,939	84.3	—
12	1,388	40	47	0	50	1,525	72.6	—
1	1,706	43	40	0	57	1,846	87.9	—
2	45	13	11	0	22	91	4.6	—
3	33	16	6	1	25	81	3.7	—
合 計	18,419	661	569	2	533	20,184	74.8	—

館名・資格 月	ミュージズ大学図書館							
	学部学生	大学院学生	教職員	校 友	その他	合 計	日平均 月～土曜日	日平均 日曜・祝日
4	1,154	122	104	150	753	2,283	95.1	—
5	1,466	162	100	144	743	2,615	109	—
6	1,351	96	102	127	657	2,333	89.7	—
7	1,812	135	89	200	801	3,037	116.8	—
8	178	30	36	128	535	907	53.4	—
9	495	63	73	113	500	1,244	59.2	—
10	1,033	62	81	225	605	2,006	80.2	—
11	1,009	75	56	216	601	1,957	85.1	—
12	942	67	66	162	487	1,724	82.1	—
1	1,518	64	56	219	592	2,449	116.6	—
2	346	37	53	188	365	989	49.5	—
3	289	35	47	184	512	1,067	48.5	—
合 計	11,593	948	863	2,056	7,151	22,611	83.7	—

館名・資格 月	堺 キャンパス 図書館							
	学部学生	大学院学生	教職員	校 友	その他	合 計	日平均 月～土曜日	日平均 日曜・祝日
4	1,519	73	41	79	100	1,812	75.5	—
5	1,510	56	57	79	65	1,767	73.6	—
6	1,403	57	57	73	103	1,693	65.1	—
7	1,794	39	48	117	162	2,160	83.1	—
8	168	35	24	62	64	353	20.8	—
9	551	43	33	57	86	770	36.7	—
10	1,325	63	66	70	114	1,638	65.5	—
11	1,135	60	57	77	89	1,418	61.7	—
12	949	46	46	32	100	1,173	55.9	—
1	1,501	48	40	39	126	1,754	83.5	—
2	150	31	26	44	61	312	15.6	—
3	184	17	24	59	55	339	15.4	—
合 計	12,189	568	519	788	1,125	15,189	56.3	—

注1 「その他」は地域市民、科目等履修生、聴講生、留学生別科、協定大学の専任教員・大学院学生、他機関からの利用者。

注2 「教職員」はb表から、「専任教職員」および「上記を除く教職員」を示す。

d 時期別・時間帯別総入館者数および1日当たり平均入館者数（総合図書館）

区 分	時間帯	9～10	10～11	11～12	12～13	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	18～19	19～20	20～21	21～22	合 計	
春 学 期	授業期間	総入館者	9,064	21,601	13,247	37,563	18,346	31,811	12,181	21,091	10,417	6,822	4,479	2,060	626	189,308
		1日平均	107.9	257.2	157.7	447.2	218.4	378.7	145.0	251.1	124.0	81.2	53.3	24.5	7.5	2253.7
	試験期間	総入館者	2,122	3,438	3,196	5,659	4,326	5,643	3,338	4,019	2,510	1,854	1,409	805	182	38,501
		1日平均	151.6	245.6	228.3	404.2	309.0	403.1	238.4	287.1	179.3	132.4	100.6	57.5	13.0	2750.1
休暇期間	総入館者	/	1,961	1,309	1,937	2,287	2,176	1,695	1,582	1,087	613	246	/	/	14,893	
	1日平均	/	53.0	35.4	52.4	61.8	58.8	45.8	42.8	29.4	16.6	6.6	/	/	402.6	
小 計	総入館者	11,186	27,000	17,752	45,159	24,959	39,630	17,214	26,692	14,014	9,289	6,134	2,865	808	242,702	
	1日平均	82.9	200.0	131.5	334.5	184.9	293.6	127.5	197.7	103.8	68.8	45.4	21.2	6.0	1797.8	

秋 学 期	授業期間	総入館者	5,667	15,480	10,315	29,046	15,841	24,892	10,567	17,881	9,743	6,088	4,216	2,067	704	152,507
		1日平均	68.3	186.5	124.3	350.0	190.9	299.9	127.3	215.4	117.4	73.3	50.8	24.9	8.5	1837.5
	試験期間	総入館者	1,462	2,649	2,860	4,927	4,056	5,095	3,274	3,744	2,597	1,852	1,536	800	178	35,030
		1日平均	104.4	189.2	204.3	351.9	289.7	363.9	233.9	267.4	185.5	132.3	109.7	57.1	12.7	2502.0
休暇期間	総入館者	/	1,811	1,359	1,897	2,241	2,120	1,800	1,829	1,259	603	269	/	/	15,188	
	1日平均	/	44.2	33.1	46.3	54.7	51.7	43.9	44.6	30.7	14.7	6.6	/	/	370.5	
小 計	総入館者	7,129	19,940	14,534	35,870	22,138	32,107	15,641	23,454	13,599	8,543	6,021	2,867	882	202,725	
	1日平均	51.7	144.5	105.3	259.9	160.4	232.7	113.3	170.0	98.5	61.9	43.6	20.8	6.4	1469.0	

日祝開館	総入館者	/	2,217	1,547	2,292	2,969	2,771	2,085	1,569	825	/	/	/	/	16,275
	1日平均	/	51.6	36.0	53.3	69.0	64.4	48.5	36.5	19.2	/	/	/	/	378.5

年度合計	総入館者	18,315	49,157	33,833	83,321	50,066	74,508	34,940	51,715	28,438	17,832	12,155	5,732	1,690	461,702
	1日平均	58.0	155.6	107.1	263.7	158.4	235.8	110.6	163.7	90.0	56.4	38.5	18.1	5.3	1461.2

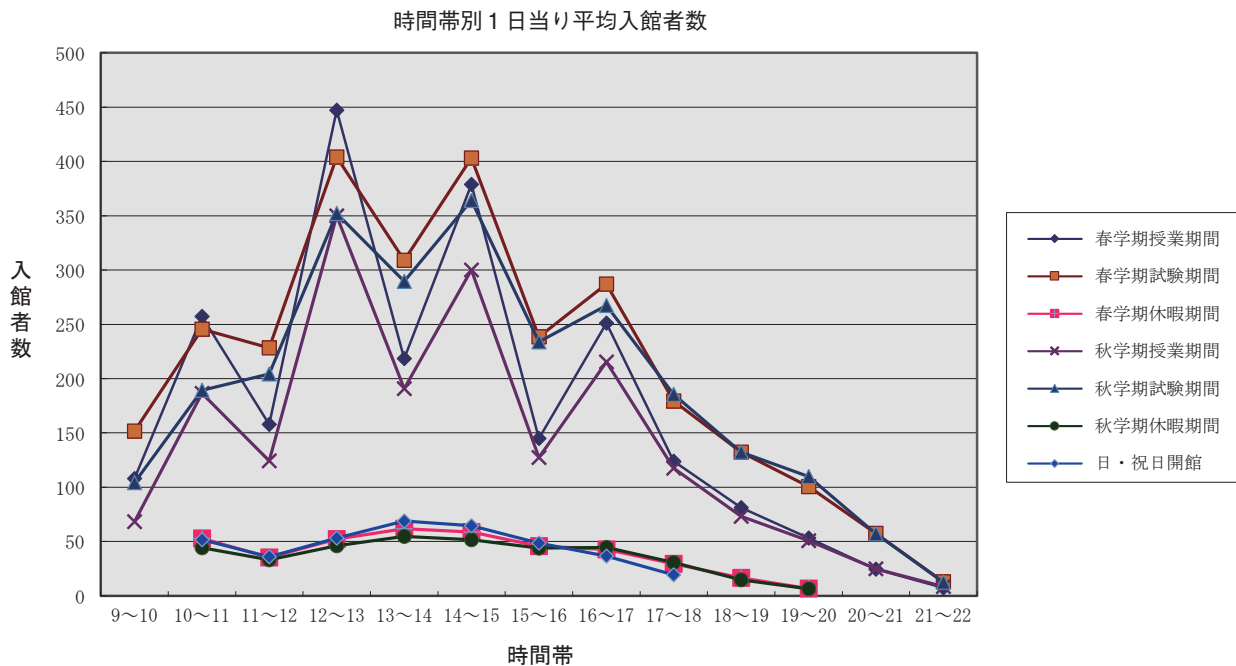
注1 春学期 授業期間：4月5日～7月22日、試験期間：7月24日～8月1日

休暇期間：4月1日・4月3日～4日、8月2日～9月20日

秋学期 授業期間：9月21日～12月25日、1月6日～1月22日、試験期間：1月23日～1月30日

休暇期間：12月26日～1月5日、2月1日～3月31日

注2 試験期間とは、図書資料の貸出期間を3日間に短縮した日から試験終了日（予備日含む）までを示す。



e 過去5年間の地域市民の図書館利用申請者数(総合図書館・ミューズ大学図書館・堺キャンパス図書館)

総合図書館	新規	再登録	合計	対象
2019年度	24	116	140	吹田市・池田市・八尾市の在住者
2020年度	47	103	150	吹田市・池田市・八尾市の在住者
2021年度	60	93	153	吹田市・池田市・八尾市の在住者
2022年度	35	121	156	吹田市・池田市・八尾市の在住者
2023年度	48	106	154	吹田市・池田市・八尾市の在住者

注1 2023年度の登録者数の内訳は、吹田市152名、池田市2名、八尾市0名

ミューズ大学図書館	新規	再登録	合計	対象
2019年度	20	64	84	高槻市在住者
2020年度	30	48	78	高槻市在住者
2021年度	25	59	84	高槻市在住者
2022年度	28	54	82	高槻市在住者
2023年度	34	57	91	高槻市在住者

堺キャンパス図書館	新規	再登録	合計	対象
2019年度	8	8	16	堺市在住者
2020年度	12	11	23	堺市在住者
2021年度	14	11	25	堺市在住者
2022年度	13	16	29	堺市在住者
2023年度	13	16	29	堺市在住者



(2) 図書資料の利用に関する統計

a 館別・月別図書利用者数および利用冊数

利用者区分		月												合 計	
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月		
総 合	館 内 閲 覧	学部学生	179	353	249	296	60	94	329	240	288	217	17	15	2,337
			241	529	418	470	95	161	463	406	483	328	23	24	3,641
		大学院学生	33	63	61	30	36	26	54	40	54	33	19	25	474
			47	110	103	49	65	43	96	71	128	62	32	56	862
		教 職 員	36	41	39	36	12	31	34	35	50	47	20	26	407
			65	76	78	51	15	58	115	105	101	73	33	44	814
	89	84	77	85	74	79	91	126	119	86	67	78	1,055		
	215	168	176	177	150	168	182	304	268	159	153	168	2,288		
	計	337	541	426	447	182	230	508	441	511	383	123	144	4,273	
		568	883	775	747	325	430	856	886	980	622	241	292	7,605	
図 書 館	館 外 貸 出	学部学生	4,494	6,350	6,673	7,106	977	2,428	6,585	5,829	6,256	5,476	583	501	53,258
			7,402	10,539	11,347	12,849	2,261	4,712	11,707	10,793	11,395	10,875	1,244	947	96,071
		大学院学生	1,417	1,276	1,376	1,092	436	906	1,457	1,169	1,143	864	319	319	11,774
			2,665	2,384	2,534	2,132	974	1,920	2,681	2,241	2,228	1,793	695	708	22,955
		教 職 員	990	957	829	764	402	687	864	695	768	731	422	455	8,564
			2,020	1,777	1,590	1,599	911	1,499	1,931	1,611	1,586	1,542	855	996	17,917
そ の 他	781	860	801	666	487	656	843	764	774	716	491	560	8,399		
	2,163	1,855	1,666	1,408	1,048	1,352	1,801	1,669	1,642	1,490	1,123	1,837	19,054		
	計	7,682	9,443	9,679	9,628	2,302	4,677	9,749	8,457	8,941	7,787	1,815	1,835	81,995	
		14,250	16,555	17,137	17,988	5,194	9,483	18,120	16,314	16,851	15,700	3,917	4,488	155,997	
	合 計	8,019	9,984	10,105	10,075	2,484	4,907	10,257	8,898	9,452	8,170	1,938	1,979	86,268	
		14,818	17,438	17,912	18,735	5,519	9,913	18,976	17,200	17,831	16,322	4,158	4,780	163,602	
高 槻 キ ャ ン パ ス 図 書 館	館 内 閲 覧 ・ 館 外 貸 出	学部学生	190	255	236	143	26	65	213	170	117	75	16	11	1,517
			327	416	366	247	86	136	353	259	222	138	45	24	2,619
		大学院学生	42	31	26	26	10	26	28	24	17	17	7	11	265
			71	63	49	56	23	41	52	46	32	27	16	25	501
		教 職 員	22	27	27	26	12	19	21	19	22	13	5	5	218
			31	77	41	61	41	64	52	35	50	30	10	29	521
そ の 他	14	37	42	30	15	20	27	26	31	24	26	23	315		
	21	49	54	51	26	31	33	42	46	48	37	26	464		
	計	268	350	331	225	63	130	289	239	187	129	54	50	2,315	
		450	605	510	415	176	272	490	382	350	243	108	104	4,105	
ミ ュ ニ ー ズ 大 学 図 書 館	館 内 閲 覧 ・ 館 外 貸 出	学部学生	125	137	110	130	25	47	70	77	89	155	25	11	1,001
			228	197	178	252	47	95	98	125	173	303	49	24	1,769
		大学院学生	43	50	40	32	19	25	32	40	32	26	22	12	373
			100	95	77	92	39	51	73	82	76	44	49	27	805
		教 職 員	34	25	23	24	14	19	24	23	14	16	14	13	243
			63	35	32	38	23	42	35	34	34	34	32	19	421
そ の 他	117	122	86	91	57	70	70	82	88	108	77	83	1,051		
	225	251	148	168	136	155	135	193	177	225	190	189	2,192		
	計	319	334	259	277	115	161	196	222	223	305	138	119	2,668	
		616	578	435	550	245	343	341	434	460	606	320	259	5,187	
堺 キ ャ ン パ ス 図 書 館	館 内 閲 覧 ・ 館 外 貸 出	学部学生	112	229	133	204	18	52	100	135	111	186	20	15	1,315
			199	368	219	344	27	113	193	296	200	375	49	24	2,407
		大学院学生	22	24	28	17	15	10	26	30	12	14	12	8	218
			47	54	85	39	29	21	54	67	27	35	39	16	513
		教 職 員	22	37	35	20	12	28	45	31	31	21	21	14	317
			31	73	57	52	33	61	80	65	80	45	76	32	685
そ の 他	55	34	31	44	31	28	33	33	30	38	31	41	429		
	115	74	53	100	64	52	56	70	68	76	83	121	932		
	計	211	324	227	285	76	118	204	229	184	259	84	78	2,279	
		392	569	414	535	153	247	383	498	375	531	247	193	4,537	

注1 館内閲覧・館外貸出ともに上段は利用者数、下段は利用冊数を示す。

注2 総合図書館の館内閲覧は、書庫図書の出納・取り寄せによる館内閲覧手続を行なったものを示す。

## b 月別入庫検索者数（総合図書館）

利用区分		月												合計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
総合図書館	入庫検索	学部学生	497	722	562	524	126	335	783	663	889	477	56	52	5,686
	大学院学生	608	601	603	531	164	423	678	594	562	419	142	141	5,466	
	教職員	540	473	417	426	259	339	455	330	351	356	232	247	4,425	
	その他	38	50	46	45	26	38	40	40	34	35	39	41	472	
	計	1,683	1,846	1,628	1,526	575	1,135	1,956	1,627	1,836	1,287	469	481	16,049	

注1 入庫検索とは、図書館利用規程第13条による書庫図書の利用をいう。

注2 「その他」とは、特別の事由により入庫を許可された研究員等を示す。

## c-1 グループ閲覧室の利用状況（総合図書館）

区分	月別												合計	月平均 (日・祝日を除く)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
利用コマ数	11	21	27	24	3	3	30	24	12	4	5	4	168	14
利用者数	119	282	336	245	12	15	236	233	144	18	20	9	1,669	139.1

注1 授業時間90分をコマ単位としている。

## c-2 グループ閲覧室の利用目的（総合図書館）

申請件数	コマ数	実人数
授業目的	75	882
研究会利用	85	202
資料の閲覧	4	36
読書会	2	16
その他（落書き消しや撮影）	2	6
計	168	1,142

## c-3 ラーニング・コモンズの利用状況（総合図書館）

## ワーキング・エリア利用状況

区分	月別												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
利用件数	91	158	243	438	52	49	182	238	201	348	29	15	2,044
利用者数	434	613	848	1,570	231	182	718	918	688	1,152	76	45	7,475
一日あたりの利用者数	18.1	25.5	32.6	60.4	12.8	7.6	28.7	41.7	32.8	54.9	4.5	2.1	27.8

## ワークショップ・エリア利用状況

区分	月別												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
利用件数	23	35	25	4	2	5	13	10	4	7	0	1	129
利用者数	654	507	588	183	61	56	225	347	155	286	0	6	3,068

## c-4 ラーニング・コモンズの利用目的（総合図書館）

## ワーキング・エリア

利用目的	件数
授業関連・グループ学習	650
自主学習	1,260
卒業論文・修論準備	94
その他	15
計	2,019

## ワークショップ・エリア

利用目的	件数
授業・ゼミ	17
その他	24

## d-1 Webによるサービスの利用状況

サービス種別	件数
蔵書検索	2,432,932
予約申込	10,731
相互利用申込	1,877
購入希望申込	2,403

注1 購入希望はWeb以外に書類提出によるものもある。

d-2 Web機能の使用状況

Web機能	件数
予約資料到着連絡	6,258
複写物到着連絡	716
借出本到着連絡	344
相互利用謝絶連絡	341
購入希望謝絶連絡	66
返却督促連絡(翌日)	13,991
返却督促連絡(2週間後)	3,054

e 文献複写サービス

(単位：枚)

区 分		総合図書館	高槻キャンパス図書館	ミューズ大学図書館	堺キャンパス図書館	小 計
種 別 電子式複写	モノクロ	242,156	10,920	2,656	2,590	258,322
	カラー	102	2,358	12	109	2,581
	マイクロ	567	0	0	0	567
	合 計	242,825	13,278	2,668	2,699	261,470

注1 「モノクロ」はモノクロ複写とモノクロプリントアウトの合計枚数。

注2 「カラー」はカラー複写とカラープリントアウトの合計枚数。

f 図書館間相互利用件数

種別 月別	国 内								国 外							
	提 供				依 頼				提 供				依 頼			
	閲覧	貸出	複写	合計	閲覧	借用	複写	合計	閲覧	貸出	複写	合計	閲覧	借用	複写	合計
4月	15	44	147	206	5	40	110	155	0	1	0	1	0	0	4	4
5月	13	37	211	261	11	32	141	184	0	1	0	1	0	0	3	3
6月	20	51	200	271	10	57	104	171	0	1	0	1	0	0	7	7
7月	21	32	172	225	8	25	165	198	0	1	7	8	3	0	14	17
8月	16	48	114	178	7	27	110	144	0	0	0	0	0	0	3	3
9月	16	47	162	225	4	25	75	104	0	0	1	1	11	0	0	11
10月	23	72	163	258	7	36	115	158	0	0	0	0	0	0	1	1
11月	19	54	201	274	2	36	181	219	0	0	7	7	0	0	10	10
12月	9	35	141	185	8	32	107	147	0	1	0	1	0	0	5	5
1月	18	49	98	165	2	26	84	112	0	2	0	2	0	0	1	1
2月	27	34	129	190	12	32	52	96	0	0	6	6	0	0	2	2
3月	18	38	90	146	4	45	61	110	0	1	1	2	0	0	0	0
合 計	215	541	1,828	2,584	80	413	1,305	1,798	0	8	22	30	14	0	50	64

注1 提供の貸出と複写、依頼の借用と複写の件数にはキャンセル件数を含む。

g 参考業務(総合図書館)

区 分	学 内 利 用 者				学 外 利 用 者			合 計
	教職員	大学院学生	学部学生	その他	校 友	諸機関	その他	
調 査	11	5	1	2	0	0	1	20
所 蔵	24	2	15	0	1	0	1	43
事 項	1	1	0	0	0	0	1	3
そ の 他	36	8	16	2	1	0	3	66
計								

注1 総合図書館における申込書の提出により処理した件数。

注2 学内利用者中の「その他」には、学内他部署からの業務上の問い合わせのほか、科目等履修生、聴講生、留学生別科生を含む。

h 利用指導

種 別	区 分	総合図書館			高槻キャンパス図書館			ミューズ大学図書館			堺キャンパス図書館		
		件数	クラス	人数	件数	クラス	人数	件数	クラス	人数	件数	クラス	人数
①	入門ガイダンス「蔵書検索を学ぼう」	99	99	1,835	6	6	114	10	10	271	1	1	1
②	活用ガイダンス「文献のさがし方を学ぼう」	88	108	1,498	2	2	25	4	12	296	0	0	0
③	上位年次生のための入庫ガイダンス	195	195	1,526	1	1	1	2	2	29	0	0	0

注1 件数は実施回数、クラス数は参加したクラス数、人数は参加者延べ数である。

注2 ①②はクラス・ゼミ・研究室対象。

注3 ③は各図書館で実施した総合図書館地下書庫ガイダンスで、クラス単位と個人単位の総数。

## i 学内で閲覧利用できる電子ジャーナル

種 類	タイトル数 (端数が不明のものは概数)	種 類	タイトル数 (端数が不明のものは概数)
ACS (American Chemical Society)	66	RSC (Royal Society of Chemistry)	47
APS (American Physical Society)	11	SAGE Journal Online (SAGE IMechE含む)	997
beck-online (大学パッケージプレミアム版)	146	OECD iLibrary Packages	959
CUP (Cambridge University Press)	408	SpringerLink e-Journal	2,241
Elsevier ScienceDirect	2,256	Taylor & Francis Journals	2,015
Emerald Management eJournal Portfolio	212	Wiley Online Library	1,594
IEL Online (IEEE/IET Electronic Library)	475	日経 BP 記事検索サービス	29
JSTOR (Arts & Sciences I)	116	その他	8,597
OUP (Oxford University Press)	276	合 計	20,445

## j 過去5年間の文献・情報データベース検索回数

並び順は、和洋ごとのアルファベット順、50音順とする。

	種 別	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	契約期間
1	CNKI (中国学術文献オンラインサービス)	—	4,165(4-12月)	7,176	7,122	5,671	2020年4月～
2	D1-Law.com_法律判例文献情報 *	2,381	1,557	1,531	1,397	1,679	2006年4月～
3	DBpia (人文社会パッケージ)	1,388	1,594	2,905	2,725	3,397	2014年4月～
4	eol (有価証券報告書を含む企業情報データベース)	128,343	1,046,051	172,797	55,125	59,767	2006年4月～
5	JCIF (国際金融情報センターオンラインサービス)	45	0(1-3月)	—	—	—	2006年4月～2020年3月
6	JDream III (科学技術文献データベース)	13,729	10,409	12,385	7,770	7,943	2004年～
7	KISS △	2,887	1,302	2,889	4,250	2,522	2008年8月～
8	LEX/DB インターネット (法律情報データベース) *	6,196	3,943	6,217	9,198	10,978	2003年4月～
9	MagazinePlus (和雑誌記事索引)	45,239	7,178	3,519	4,329	4,368	2003年～
10	Mpac (マーケティング情報サービス)	347	1(1-3月)	—	—	—	2007年10月～2020年3月
11	Super 法令web*	105	84	114	196	179	2011年7月～
12	朝日新聞クロスサーチ*	49,837	32,975	31,554	20,819	19,598	2006年10月～
13	医中誌Web	3,138	3,044	2,528	990	740	2014年4月～
14	大宅壮一文庫雑誌記事索引 (Web OYA-bunko) *	322	34(1-3月)	—	—	—	2005年11月～2020年3月
15	化学書資料館	2,935	817(1-3月)	—	—	—	2007年4月～2020年3月
16	官報情報検索サービス▲	12	4	6	2(1-3月)	—	2006年4月～2022年3月
17	教保文庫スカラー	426	92(1-3月)	206(4-12月)	827	1,043	2014年4月～2020年3月 2021年4月～
18	公的判例集データベース*	346	175	275	382	399	2011年7月～
19	産経新聞データベース*	2,951	3,730	3,558	3,350	2,666	2014年4月～
20	新・判例解説Watch*	223	139	280	304	293	2011年7月～
21	ジャパンナレッジ Lib (百科事典データベース) △	39,020	82,886	122,387	196,256	242,117	2005年4月～
22	東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー△	—	51,907(4-12月)	59,694	47,114	41,345	2020年4月～
23	日経テレコン (日本経済新聞ビジネス情報データベース) ☆	3,005,849	1,778,746	1,549,821	1,518,273	1,397,288	2003年10月～
24	日経 NEEDS-Financial QUEST (地域統計) ★	1,353	1	5,900	2	25	2002年7月～
25	日本文学Web図書館 (和歌&俳諧ライブラリー) *	348	27(1-3月)	—	—	—	2013年4月～2020年3月
26	法律文献総合INDEX*	269	137	264	245	212	2011年7月～
27	毎索 (毎日新聞記事索引)	5,565	7,429	7,169	7,988	8,054	2005年4月～
28	山一証券株式会社第一期・オンライン版△ (2017～2019年)*(2021年～)	13	—	17	9(1-3月)	—	2014年4月～2022年3月
29	ヨミダス歴史館 (読売新聞記事索引)	16,560	25,489	27,509	33,728	31,347	2005年4月～
30	AFP World Academic Archive*	4(1-3月)	—	—	—	—	2014年4月～2019年3月
31	beck-online:プレミアム版 (ドイツ法情報データベース)	計数されていない	計数されていない	計数されていない	計数されていない	計数されていない	2007年4月～
32	Bibliography of British and Irish History*	2	0(1-3月)	—	—	—	2011年5月～2020年3月
33	Business Source Complete-EBSCOhost (ビジネス関連データベース)	4,577	2,444	5,610	2,141	5,394	2012年2月～
34	Chatham House Online Archive, Part 1: 1920-1979 (英国王立国際問題研究所)	13	6(1-3月)	—	—	70(2-12月)	2014年4月～2020年3月、 2023年2月～
35	Le Doctrinal △	—	1,015(4-12月)	—	45(7-12月)	344	2020年4月～
36	eBook Collection-EBSCOhost	4,866	1,873	4,012	1,504	4,492	2011年7月～
37	EconLit with Full Text-EBSCOhost	3,331	1,893	4,130	1,234	4,516	2012年2月～
38	The Economist Historical Archive 1843-2015	164	14(1-3月)	—	—	29(2-12月)	2012年7月～2020年3月、 2023年2月～
39	Factiva.com	7,006	11,901	5,847	—	718(5-12月)	2013年4月～
40	Frantext	計数されていない	—	—	—	—	2007年10月～2019年9月
41	Global Trade Atlas*	2(1-3月)	—	—	—	—	2014年4月～2019年3月
42	Hein Online	1,332	1,177	540	511	408	2012年～

	種 別	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	契約期間
43	ICPSR★	563	1,045	1,064	1,042	212	2005年4月～
44	The Illustrated London News Historical Archive 1842-2003	156	5(1-3月)	—	—	22(2-12月)	2013年4月～2020年3月、 2023年2月～
45	Integrum★	154	0(1-3月)	—	—	—	2013年4月～2020年3月
46	International Medieval Bibliography Online*	2	0(1-3月)	—	—	—	2011年5月～2020年3月
47	Journal Citation Reports	780	330	471	574	355	2010年4月～
48	JURIS Online (ドイツ法律情報データベース) ★	1,527	2,030	1,924	1,740	1,824	2004年10月～
49	Kuselit Online	計数されていない	計数されていない	—	—	—	2014年4月～2020年3月
50	LearnTechLib	計数されていない	計数されていない	計数されていない	計数されていない	計数されていない	2015年～
51	Lexis 〈旧 Lexis Advance〉 (法情報索引)	1,505	1,399	2,925	1,621	1,734	2003年～
52	Lexis360 Intelligence	—	276(4-12月)	301	399	241	2020年4月～
53	MathSciNet (数学文献データベース)	19,030	—	—	26,084(4-12月)	22,601	2006年11月～2019年12月 2022年4月～
54	MLA International Bibliography-EBSCOhost*	23,415(4-12月)	3,423(1-3月)	—	—	—	2011年4月～2020年3月
55	National Geographic Virtual Library △	—	153(4-12月)	283	193	641	2020年4月～
56	Nineteenth Century U.S. Newspapers	218	5(1-3月)	—	—	19(2-12月)	2014年4月～2020年3月、 2023年2月～
57	Oxford English Dictionary	361	108(1-3月)	—	—	—	2014年4月～2020年3月
58	ProQuest Basic Search (専門分野型データベース)	3,173	3,775	4,115	2,755	2,538	2003年11月～
59	ProQuest Congressional	65	53(1-3月)	—	—	—	2003年～2020年3月
60	ProQuest Historical Newspapers: Chinese Newspapers Collection, 1832-1953	—	2,877(4-12月)	3,660	2,467	2,162	2020年4月～
61	PsycARTICLES-EBSCOhost (心理学文献データベース)	4,147	2,038	2,037	2,547	1,890	2014年4月～
62	PsycINFO-EBSCOhost (心理学雑誌記事・文献索引)	4,151	378(1-3月)	1,841(4-12月)	2,528	1,822	2006年4月～2020年3月 2021年4月～
63	Regional Business News-EBSCOhost (地域ビジネス関連データベース)	2,908	1,510	3,586	1,095	4,193	2012年2月～
64	CAS SciFinder <sup>n</sup> 〈旧 SciFinder (化学情報データベース)〉	58,747	11,908(1-3月)	63,522	72,184	68,529	2003年～
65	The Times Digital Archive 1785-2019	172	10(1-3月)	—	—	425(2-12月)	2012年7月～2020年3月、 2023年2月～
66	Translation Studies Bibliography*	46(1-3月)	—	—	—	—	2012年4月～2019年3月
67	Wall Street Journal	—	74(4-12月)	192	119	46	2020年4月～
68	Web of Science (引用・被引用論文索引)	48,013	45,653	52,814	53,492	51,076	2001年8月～
69	Westlaw Next (法情報索引)	2,673	4,082	5,923	2,829	2,623	2003年～
70	World Bank e-Library	12(1-3月)	—	—	—	—	2014年4月～2019年3月
71	経業デジタルライブラリ 「週刊ダイヤモンド」 デジタルアーカイブズ	0	0	3	49	21	2017年8月～
72	Business Archives Online (企業史料統合データベース) 〈J-DAC〉	264	86	65	18	65	2013年4月～
73	全国商工会議所関係資料 〈J-DAC〉	48	92	9	164	11	2018年12月～
74	通産政策史資料 〈J-DAC〉	15	12	50	8	1	2015年1月～
75	都市問題と地方自治 〈J-DAC〉	0(12月)	9	17	2	0	2019年12月～
76	スポーツ産業史データベース 〈J-DAC〉	1	0	1	3	3	2018年10月～
77	地方自治関係資料 〈J-DAC〉	3	0	16	0	0	2017年11月～
78	近現代史料データベース 〈J-DAC〉	11	70	86	133	162	2016年12月～
79	近代文学作家自筆資料集 〈J-DAC〉	—	16(10-12月)	3	3	7	2020年10月～
80	社会文化史データベース 〈J-DAC〉	—	—	—	—	20(5-12月)	2023年5月～
81	鎌倉遺文 I 〈JKBooks〉 △	29(8-12月)	193	974	882	338	2019年8月～
82	鎌倉遺文 II 〈JKBooks〉 △	—	350(1-3月)	425	451	420	2020年1月～
83	群書類従 (正・続・続々) 〈JKBooks〉 △	746	1,507	848	469	10,197	2018年4月～
84	国史体系 新訂増補 〈JKBooks〉 △	—	—	—	—	763(11-12月)	2023年11月～
85	史料纂集 第1期 古記録編 平安・鎌倉・南北朝 〈JKBooks〉 △	—	—	—	—	2,430(2-12月)	2023年2月～
86	天皇皇族実録 第1期 〈JKBooks〉 △	—	—	—	—	1,229(2-12月)	2023年2月～
87	東洋経済新報/週刊東洋経済 デジタルアーカイブズ 第1期 [大正期] 〈JKBooks〉 △	1	15	4	7	97	2018年4月～
88	平安遺文 〈JKBooks〉 △	—	—	—	—	5(11-12月)	2023年11月～
89	18th Century House of Commons, Parliamentary Papers★	0	0	0	2	0	2013年4月～
90	19th & 20th Century House of Commons, Parliamentary Papers★	47	13	96	13	54	2009年～
91	Cold War Voices of Confrontation and Conciliation	3	52	65	13	81	2018年11月～
92	Eighteenth Century Collections Online (ECCO1&2) ★	477	455	4	23	14	2013年4月～
93	Financial Times Historical Archive 1888-2016	—	—	—	34(2-12月)	138	2012年4月～2015年3月 2022年2月～
94	The Japan Times Archives	135	400	282	248	146	2015年4月～
95	Japan-U.S. Economic Relations Group Records, 1979-1981	3	54	65	14	83	2018年7月～
96	Journal of Fluid Mechanics Digital Archive 1956-1996 ★	—	139(2-12月)	59	89	64	2020年2月～
97	Archives of Sexuality and Gender: LGBTQ History and Culture Since 1940, Part I	—	—	—	9(2-12月)	154	2022年2月～

	種 別	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	契約期間
98	LGBTQ History and Culture Since 1940, Part II	—	—	—	—	154	2023年1月～
99	The Making of the Modern World, PART I & II (MOMW I&II) ★	6	12	24	13	10	2013年4月～
100	The Making of the Modern World, Part III (MOMW III)	—	40(1-3月)	46	9	103	2020年1月～
101	State Papers Online Colonial: Asia, Part I: Far East, Hong Kong, and Wei-Hai-Wei	—	—	—	—	62	2023年1月～

## 注1 統計算出方法について

- (1) 各統計は、1月～12月までの検索回数の合計である。統計値については、データベース提供機関が独自の基準で計数した値をそのまま利用しているため、それぞれの統計値が必ずしも同じ算出方法であるとは限らない。
- (2) \*はログイン回数、☆は結果表示件数、★はダウンロード件数、△はページビュー数、▲は利用申込者数を示す。
- (3) 表中の「—」は、当該年度が利用（統計上）開始前または利用提供終了（提供方法変更）後であること、または別の統計に含まれていること、取得不可のものを示す。
- (4) 2020年の統計値について、新型コロナウイルス感染症拡大に対する各出版社等の支援サービスにより、同時アクセス数が契約内容よりも増えたことで、大幅に検索回数等が増えているものがある。
- (5) 2021年、2022年の統計値について、新型コロナウイルス感染症拡大に対する授業支援として、オンライン授業において必要な新聞データベース等の同時アクセス数が追加されたため、大幅に検索回数等が増えているものがある。該当タイトルについては、以下のとおり。日経テレコン（20→50）、朝日新聞クロスサーチ（4→5）、ヨミダス歴史館（2→5）、毎索（2→5）、産経新聞データベース（2→4）、ジャパナレッジ Lib（4→無制限）。

## 注2 各データベースに係る注記

- 1 図書館、経済政治研究所及び法学研究所で契約している5分野すべての利用状況。
- 4 図書館及び会計研究科での利用状況。
- 12 2022年9月より、聞蔵Ⅱから朝日新聞クロスサーチへ名称変更されたことに伴い、新旧バージョンの合算統計値を計数している。
- 19 2018年4月より、オンライン記事検索サービスの名称が、The Sankei Archives から産経新聞データベースへ変更された。
- 21 2020年度よりプラットフォーム「ジャパナレッジ Lib」の同時アクセス数が新たに2アクセス追加され同時アクセス数が合計4に、2021年度より同時アクセス数無制限となっている。また、2023年1月よりプラットフォームを統合したため、81-88の買い切り資料を除いた数値を統計値としている。
- 28 2020年統計値は、出版社のデータ取得方法変更に伴う不具合発生により取得不可となった。2021年度は統計値は、システム改修に伴いログイン数を計数している。
- 34 2022年度買い切り資料として復活。プラットフォーム変更に伴い、2023年2月からの計数を検索回数からページビュー数へ変更することとした。
- 35 2021年度に統計データ提供元が変更となったが、旧提供元でデータのバックアップがとれておらず、2021年度は利用統計の提供が不可となった。2022年より Doctrinal Plus から Le Doctrinal へ名称変更され、2022年1月～6月の利用統計値は、提供元の都合により取得不可となった。また、取得方法が変更となり、検索回数からページビュー数へ変更することとした。2023年より提供元が変更となり、統計値を文書閲覧数から検索実行回数へ変更することとした。
- 37 2022年統計値は、出版社の統計システムの不具合発生により取得不可となった。2023年1-4月の統計値は、出版社の統計システムの不具合のため取得不可となった。
- 38 2022年度買い切り資料として復活。プラットフォーム変更に伴い、2023年2月からの計数を検索回数からページビュー数へ変更することとした。
- 42 World Constitutions Illustrated, U.S.Federal Agency Documents, Decisions, and Appeals, History of International Law を含む。
- 44 2022年度買い切り資料として復活。プラットフォーム変更に伴い、2023年2月からの計数を検索回数からページビュー数へ変更することとした。
- 48 統計値には、文書取件数（文書<全文・要約・抄録等>の閲覧件数）を計上している。
- 51 2020年10月より、Lexis Advance から Lexis へ名称変更した。
- 52 2023年1月より Lexis360 から Lexis360 Intelligence へ名称変更した。
- 54 2018年～2019年3月までの統計は58に含まれる。2019年4月以降は出版社が変更となり、個別にログイン数を計数している。
- 55 プラットフォーム変更に伴い2020年4月からの計数を検索回数からページビュー数へ変更することとした。
- 56 2022年度買い切り資料として復活。プラットフォーム変更に伴い、2023年2月からの計数を検索回数からページビュー数へ変更することとした。
- 58 ERIC, LISA（2020年3月まで）、LLBA（2020年3月まで）、Worldwide Political Science Abstracts（2020年3月まで）、Sociological Abstracts, PTSDpubs, Social Services Abstracts, Entertainment Industry Magazine Archive（2020年3月まで）、Music Periodicals Database, MLA International Bibliography（2019年3月まで）が含まれる。また、2014年4月より ProQuest Dissertations & Theses Global（2020年3月まで、2023年12月）、ProQuest Historical Annual Reports が含まれる。
- 64 2020年4月から新しいバージョンの SciFinder-n が利用できることとなったが、出版元が利用統計を提供しない方針だったため、2020年4-12月は統計取得不可となった。したがって、従来の SciFinder のみの統計を計数している。なお、2021年1月より検索数が提供されることになった。ただし、バージョンアップに伴い過去の数値と単純比較はできない（版元情報）。
- 65 2022年度買い切り資料として復活。契約範囲を1785-1985から1785-2019に変更した。プラットフォーム変更に伴い、2023年2月からの計数を検索回数からページビュー数へ変更することとした。
- 67 版元側の都合により検索回数が取得不可となったため、2023年より取得方法を検索回数からログイン回数へ変更することとした。
- 68 2021年7月7日のインターフェース変更に伴い、新旧バージョンの合算統計値を計数している。
- 81・82 ジャパナレッジ Lib のプラットフォームを使用しているが、ページビュー数であれば個別の統計値が取得できるため、2019年より計数方法を変更し個別に掲載する。
- 83・87 2023年4月よりプラットフォームを統合したため、2023年1月-3月の数値は、各プラットフォームの合算統計値を計数している。
- 94 2019年以降の統計は、「幕末期」も含まれる。

## k リポジトリ登録件数・アクセス数・ダウンロード数の推移

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
登録件数（累計）	18,900	22,173	24,025	24,782
アクセス数	370,956	584,620	506,628	899,374
ダウンロード数	869,074	1,370,391	1,550,695	1,748,887

- 注1 2023年度にリポジトリのシステムがリニューアルされたことに伴い、過去の数値と単純比較はできない。
- 注2 登録件数（累計）は、2023年度より学術機関リポジトリデータベース（IRDB）のデータを使用している。
- 注3 アクセス数は学術リポジトリサイトの書誌情報閲覧数である。
- 注4 ダウンロード数には外部サイトからの直接アクセスを含む。

l 過去5年間の資料電子化の推移

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
内 容	源氏物語他 78点	源氏物語他 190点	賀茂翁家集他 118点	酒神餅神鬼殺心角樽他 180点	玉くしけ他 154点
画像数	25,852	19,535	10,182	15,280	13,863

m キャンパス間相互利用件数（予約取寄せ）

		提供冊数（受付館）				
		総合図書館	高槻キャンパス 図書館	ミューズ大学 図書館	堺キャンパス 図書館	合 計
受入冊数 (依頼館)	総合図書館		979	763	1,200	2,942
	高槻キャンパス図書館	807		47	57	911
	ミューズ大学図書館	1,493	147		140	1,780
	堺キャンパス図書館	734	44	45		823
	合 計	3,034	1,170	855	1,397	6,456

n 利用者用パソコン設置台数

総合図書館	高槻キャンパス図書館	ミューズ大学図書館	堺キャンパス図書館	合 計
99	9	9	12	129

## (3) 蔵書に関する統計

## ① 収書状況

## a 図書資料の所蔵数（2023年度末現在）

区 分	種 別	図書の冊数（冊）		定期刊行物の種類数		視聴覚資料 の所蔵数 (点数)	電子ジャー ナルの種類 (点数)	電子書籍 (点数)
		図書の冊数	開架図書の 冊数(内数)	内国書	外国書			
総合図書館		2,233,235	233,579	15,230 (1,634)	8,836 (609)	124,959	20,445	12,502
高槻キャンパス図書館		62,473	62,473	274 (133)	246 (41)	510	—	—
ミューズ大学図書館		52,066	52,066	413 (141)	73 (13)	254	—	—
堺キャンパス図書館		56,071	56,071	193 (125)	46 (21)	223	—	—
法学部資料室		33,345	33,345	1,029 (344)	50 (10)	87	1	0
経商資料室		33,475	33,475	647 (350)	228 (20)	0	1	0
社会学部資料室		30,654	30,654	1,251 (237)	48 (7)	443	0	0
法科大学院ロー・ライブラリー		11,750	11,750	68 (68)	0 (0)	0	0	0
会計専門職大学院図書資料室		1,159	1,159	7 (7)	0 (0)	0	0	0
東西学術研究所		21,172	0	289 (20)	144 (7)	121	0	1
経済・政治研究所		20,150	0	51 (48)	1 (1)	0	2	0
法学研究所		15,992	0	49 (49)	0 (0)	0	1	0
人権問題研究室		25,800	22,485	62 (62)	0 (0)	178	0	0
計		2,597,342	537,057	19,563 (3,218)	9,672 (729)	126,775	20,450	12,503

注1 図書の冊数には、製本した雑誌等逐次刊行物を含む。

注2 視聴覚資料は、マイクロフィルム、マイクロフィッシュが大半を占め、カセットテープ、ビデオテープおよびCD-ROM・DVD-ROM等を含み、図書の冊数の内数である。

注3 定期刊行物の種類数には電子ジャーナルの種類数は含んでいない。下段（ ）は内数で、継続して受け入れている種類数。

注4 総合図書館と各キャンパス図書館の電子ジャーナルの種類数は延べ数で、総合図書館で集中管理をしている。



## b 過去5年間の図書の受入数

(単位：冊)

館名	年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
総合図書館		20,016	19,004	19,828	18,007	19,173
高槻キャンパス図書館		1,521	1,923	1,442	1,452	1,375
ミューズ大学図書館		1,560	1,552	1,351	1,303	1,269
堺キャンパス図書館		1,967	2,167	1,631	1,598	1,727
計		25,064	24,646	24,252	22,360	23,544

注1 製本した雑誌等逐次刊行物を含む。

## c 図書資料異動状況

(単位：点)

区分	種別	和書	洋書	マイクロ資料		その他	合計
				フィルム	フィッシュ		
取得内訳	購入	17,077	2,223	80	0	125	19,505
	受贈	770	12	0	0	0	782
	その他	2,098	1,087	72	0	0	3,257
	合計	19,945	3,322	152	0	125	23,544
	除籍抹消	7,478	1,568	0	0	0	9,046
	増減計	12,467	1,754	152	0	125	14,498
	期末在高	1,444,562	829,803	96,898	24,168	8,414	2,403,845

注1 中国語・朝鮮語図書は、和書に含める。

注2 「種別」の「その他」はAV資料、CD-ROM、DVD-ROM等の資料を含む。

## d 雑誌・新聞受入種類数

区分	種別	雑誌・新聞		
		和	洋	合計
取得内訳	購入	1,340	639	1,979
	受贈	642	23	665
	その他	51	22	73
	合計	2,033	684	2,717

注1 中国語・朝鮮語図書は、和書に含める。

② 分類別所蔵図書冊数(日本十進分類法による)

分類	内 訳	和	洋	合 計
000	総記	16,366	12,227	28,593
010	図書館, 図書館情報学	7,155	4,687	11,842
020	図書, 書誌学	18,174	14,674	32,848
030	百科事典, 用語索引	3,571	3,981	7,552
040	一般論文集, 一般講演集, 雑著	18,797	1,596	20,393
050	逐次刊行物, 一般年鑑	24,027	8,131	32,158
060	団体, 博物館	1,420	484	1,904
070	ジャーナリズム, 新聞	18,118	7,566	25,684
080	叢書, 全集, 選集	57,427	18,004	75,431
090	貴重書, 郷土資料, その他の特別コレクション	1,255	2,339	3,594
	<b>総記・計</b>	<b>166,310</b>	<b>73,689</b>	<b>239,999</b>
100	哲学	4,304	5,609	9,913
110	哲学各論	2,662	3,987	6,649
120	東洋思想	19,877	772	20,649
130	西洋哲学	8,238	20,491	28,729
140	心理学	14,229	15,908	30,137
150	倫理学, 道徳	4,163	1,519	5,682
160	宗教	6,263	4,413	10,676
170	神道	2,697	56	2,753
180	仏教	16,546	1,922	18,468
190	キリスト教, ユダヤ教	6,681	9,091	15,772
	<b>哲学・計</b>	<b>85,660</b>	<b>63,768</b>	<b>149,428</b>
200	歴史, 世界史, 文化史	7,089	10,823	17,912
210	日本史	54,733	1,231	55,964
220	アジア史, 東洋史	35,751	5,318	41,069
230	ヨーロッパ史, 西洋史	5,674	17,919	23,593
240	アフリカ史	332	1,606	1,938
250	北アメリカ史	814	2,821	3,635
260	南アメリカ史	96	97	193
270	オセアニア史, 両極地方史	106	168	274
280	伝記	23,295	7,169	30,464
290	地理, 地誌, 紀行	30,802	6,779	37,581
	<b>歴史・計</b>	<b>158,692</b>	<b>53,931</b>	<b>212,623</b>
300	社会科学	14,123	8,272	22,395
310	政治	44,281	49,694	93,975
320	法律	65,255	91,390	156,645
330	経済	92,459	95,966	188,425
340	財政	8,280	7,004	15,284
350	統計	9,495	5,887	15,382
360	社会	66,407	53,706	120,113
370	教育	51,665	14,031	65,696
380	風俗習慣, 民俗学, 民族学	18,447	4,546	22,993
390	国防, 軍事	4,232	1,494	5,726
	<b>社会科学・計</b>	<b>374,644</b>	<b>331,990</b>	<b>706,634</b>
400	自然科学	8,020	8,936	16,956
410	数学	10,580	15,172	25,752
420	物理学	6,116	15,282	21,398
430	化学	6,348	13,156	19,504
440	天文学, 宇宙科学	2,449	1,041	3,490
450	地球科学, 地学	7,569	4,307	11,876
460	生物科学, 一般生物学	6,652	8,654	15,306
470	植物学	1,315	235	1,550
480	動物学	2,510	495	3,005
490	医学, 薬学	26,481	10,945	37,426
	<b>自然科学・計</b>	<b>78,040</b>	<b>78,223</b>	<b>156,263</b>
500	技術, 工学	16,246	22,125	38,371
510	建設工学, 土木工学	19,725	12,432	32,157
520	建築学	16,246	6,298	22,544
530	機械工学, 原子力工学	10,733	8,964	19,697
540	電気工学	24,031	16,239	40,270
550	海洋工学, 船舶工学, 兵器, 軍事工学	1,545	383	1,928
560	金属工学, 鉱山工学	5,977	6,314	12,291
570	化学工業	7,239	6,987	14,226
580	製造工業	4,763	1,500	6,263
590	家政学, 生活科学	1,898	424	2,322
	<b>技術・計</b>	<b>108,403</b>	<b>81,666</b>	<b>190,069</b>

分類	内 訳	和	洋	合 計
600	産業	5,581	418	5,999
610	農業	12,865	4,397	17,262
620	園芸, 造園	1,274	224	1,498
630	蚕糸業	239	1	240
640	畜産業, 獣医学	1,025	151	1,176
650	林業, 狩猟	1,501	244	1,745
660	水産業	1,822	285	2,107
670	商業	17,737	14,765	32,502
680	運輸, 交通, 観光事業	10,146	7,263	17,409
690	通信事業	3,521	2,404	5,925
	<b>産業・計</b>	<b>55,711</b>	<b>30,152</b>	<b>85,863</b>
700	芸術, 美術	14,703	6,723	21,426
710	彫刻, オブジェ	1,039	301	1,340
720	絵画, 書, 書道	18,405	4,044	22,449
730	版画, 印章, 篆刻, 印譜	914	373	1,287
740	写真, 印刷	2,110	522	2,632
750	工芸	4,401	1,397	5,798
760	音楽, 舞踏, バレエ	6,960	1,736	8,696
770	演劇, 映画, 大衆芸能	16,224	3,993	20,217
780	スポーツ, 体育	10,702	3,205	13,907
790	諸芸, 娯楽	1,958	240	2,198
	<b>芸術・計</b>	<b>77,416</b>	<b>22,534</b>	<b>99,950</b>
800	言語	5,259	16,391	21,650
810	日本語	11,621	309	11,930
820	中国語, その他の東洋諸言語	10,911	1,171	12,082
830	英語	7,020	11,412	18,432
840	ドイツ語, その他のゲルマン諸語	1,067	4,507	5,574
850	フランス語, プロバンス語	1,068	3,161	4,229
860	スペイン語, ポルトガル語	488	578	1,066
870	イタリア語, その他のロマンス諸語	139	408	547
880	ロシア語, その他のスラブ諸語	403	1,354	1,757
890	その他の諸言語	440	981	1,421
	<b>言語・計</b>	<b>38,416</b>	<b>40,272</b>	<b>78,688</b>
900	文学	12,881	11,096	23,977
910	日本文学	102,869	1,649	104,518
920	中国文学, その他の東洋文学	31,824	818	32,642
930	英米文学	8,847	26,181	35,028
940	ドイツ文学, その他のゲルマン文学	3,432	13,583	17,015
950	フランス文学, プロバンス文学	4,771	12,717	17,488
960	スペイン文学, ポルトガル文学	1,634	10,914	12,548
970	イタリア文学, その他のロマンス文学	518	573	1,091
980	ロシア文学, その他のスラブ文学	1,926	3,207	5,133
990	その他の諸言語文学	531	1,544	2,075
	<b>文学・計</b>	<b>169,233</b>	<b>82,282</b>	<b>251,515</b>
	<b>合 計</b>	<b>1,312,525</b>	<b>858,507</b>	<b>2,171,032</b>
	その他			232,813
	<b>図書館蔵書数</b>			<b>2,403,845</b>

注1 中国語・朝鮮語図書は、和書に含める。  
注2 2014年度にミューズ大学図書館および堺キャンパス図書館から移管を受けた資料を含む。  
注3 「その他」は、個人文庫などの未分類図書を表す。  
注4 分類名称は新訂10版による。

③ 分類別所蔵雑誌種類数(日本十進分類法による)

分類	内 訳	和	洋	合 計
000	総 記	4,801	979	5,780
100	哲 学	493	527	1,020
200	歴 史	855	339	1,194
300	社 会 学	4,039	3,550	7,589
400	自 然 科 学	749	935	1,684
500	技 術	1,726	1,623	3,349
600	産 業	684	361	1,045
700	芸 術	838	170	1,008
800	言 語	265	267	532
900	文 学	1,650	449	2,099
	そ の 他	10	1	11
	<b>合 計</b>	<b>16,110</b>	<b>9,201</b>	<b>25,311</b>

注1 中国語・朝鮮語図書は、和書に含める。  
注2 2014年度にミューズ大学図書館および堺キャンパス図書館から移管を受けた資料を含む。  
注3 重複するタイトルは、カウントしていない。

## ④ 分類別冊数と分類別冊数の全体に占める割合

## a 分類別冊数

年度		2023年度			
分類	館名	総合図書館	高槻キャンパス 図書館	ミューズ大学 図書館	堺キャンパス 図書館
000	総記	223,103	12,214	3,141	1,541
100	哲学	137,847	3,552	2,584	5,445
200	歴史	204,424	2,545	2,522	3,132
300	社会科学	649,210	19,371	18,260	19,793
400	自然科学	135,410	5,406	8,581	6,866
500	技術	175,159	5,827	8,012	1,071
600	産業	79,831	2,611	2,662	759
700	芸術	87,272	2,809	1,089	8,780
800	言語	68,905	5,243	2,343	2,197
900	文学	239,261	2,895	2,872	6,487
	その他	232,813	0	0	0
	合計	2,233,235	62,473	52,066	56,071

注1 総合図書館の蔵書のうち「その他」は、貴重書や特別コレクション・書状など十進分類法になじまないもの。

## b 分類別冊数の全体に占める割合

年度		2023年度			
分類	館名	総合図書館	高槻キャンパス 図書館	ミューズ大学 図書館	堺キャンパス 図書館
000	総記	10%	20%	6%	3%
100	哲学	6%	6%	5%	10%
200	歴史	9%	4%	5%	6%
300	社会科学	29%	31%	35%	34%
400	自然科学	6%	9%	16%	12%
500	技術	8%	9%	15%	2%
600	産業	4%	4%	5%	1%
700	芸術	4%	4%	2%	16%
800	言語	3%	8%	5%	4%
900	文学	11%	5%	6%	12%
	その他	10%	0%	0%	0%
	合計	100%	100%	100%	100%

## ⑤ 過去5年間の図書館資料費執行額

(単位：円)

		2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
図書	和	83,701,578	82,100,097	83,168,360	87,744,327	91,547,599
	洋	67,391,716	72,617,188	71,686,744	40,634,295	48,130,125
雑誌	和	28,552,190	26,869,675	26,583,086	26,667,388	25,837,828
	洋	355,108,041	359,138,162	358,823,377	367,965,670	412,373,924
電子媒体		1,605,997	1,225,125	1,482,679	1,242,186	1,514,194
マイクロ資料	和	3,333,456	1,785,520	5,045,792	4,932,492	3,625,692
	洋	0	0	1,188,000	0	0
その他の資料		37,072,965	35,469,179	30,534,334	58,552,582	48,288,275
外部データベース		86,242,698	76,512,849	77,385,967	74,223,251	76,741,699
合計		663,008,641	655,717,795	655,898,339	661,962,191	708,059,336
製本費		6,579,734	5,738,810	7,983,668	6,011,665	5,905,196

注1 中国語・朝鮮語図書は、和書に含める。

注2 「図書」には電子書籍を含む。

注3 「雑誌」には電子ジャーナルを含む。

注4 「電子媒体」にはCD-ROM、DVD-ROM等を含む。

注5 「その他の資料」には、追録、AV資料を含む。

## ⑥ 過去5年間の電子資料に係る経費執行額

(単位：円)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
電子ジャーナル経費執行額	282,533,596	286,730,735	288,089,970	297,815,838	323,024,508
データベース経費執行額	86,242,698	76,512,849	77,385,967	74,223,251	76,741,699
電子書籍経費執行額	25,577,065	28,131,304	21,925,571	43,099,135	20,785,626
合計	394,353,359	391,374,888	387,401,508	415,138,224	420,551,833

注1 「電子書籍経費執行額」は、図書費として予算執行する資料（買い切り製品のデータベース及び電子で刊行される雑誌バックナンバー）の経費を含む。

## (4) その他関連統計等

## a 過去5年間の図書館職員

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
専任職員 〔人数〕	18	19	20	22	20
定時職員 〔総勤務時間〕	12,700	11,750	12,700	12,700	11,420
備考	収書担当業務に3名、システム担当業務に1名、庶務担当業務に1名計5名の「派遣職員」を雇用。	収書担当業務に3名、システム担当業務に1名、庶務担当業務に1名計5名の「派遣職員」を雇用。	収書担当業務に3名、システム担当業務に1名、庶務担当業務に1名計5名の「派遣職員」を雇用。	収書担当業務に3名、庶務担当業務に1名計4名の「派遣職員」を採用。	収書担当業務に5名、庶務担当業務に1名計6名の「派遣職員」を採用。

注1 定時職員は各人の勤務時間数が異なり、人数での比較が困難なため総予算時間数を記載した。

注2 4月1日現在の職員数を示す。

## b 学生の閲覧座席数（2024年4月1日現在）

館名	学生閲覧室 座席数(A)	学生収容定員 (B)	収容定員に対する 座席数の割合 $A/B*100$ (%)	その他の学習 室の座席数	備考 【学生収容定員内訳】
総合図書館	2,052	23,514	8.73	—	(千里山キャンパス) ① 学部 21,668名 ② 大学院 1,846名
高槻キャンパス図書館	235	2,214	10.61	—	(高槻キャンパス) ① 学部 2,090名 ② 大学院 124名
ミューズ大学図書館	134	1,145	11.70	—	(高槻ミューズキャンパス) ① 学部 1,100名 ② 大学院 45名
堺キャンパス図書館	272	1,352	20.12	—	(堺キャンパス) ① 学部 1,320名 ② 大学院 32名
計	2,693	28,225	9.54	—	① 学部 26,178名 ② 大学院 2,047名

c 10年間の展示会テーマと会期

年 度	展示のテーマと講演会の演題	会 期	
2014 年度	図書館・博物館 連携企画展 関西大学名品万華鏡 一館館選イチョシ！ (於：関西大学博物館)	2014 年 4 月 1 日(火)～5 月 18 日(日)	
	関西大学図書館 創設 100 周年 記念展示	関西大学図書館 100 年のあゆみ展	2014 年 4 月 1 日(火)～5 月 18 日(日)
	EUi 企画	日・EU フレンドシップウィーク展示「アナザー・ワールド」	2014 年 6 月 30 日(月)～7 月 14 日(月)
	関西大学創立 130 周年記念展示	科学と芸術 一著名院士学者書法展一	2015 年 3 月 27 日(金)～4 月 23 日(木)
2015 年度	EUi 企画	日・EU フレンドシップウィーク展示「EU の Multilingualism」	2015 年 5 月 8 日(金)～5 月 24 日(日)
2016 年度	EUi 企画	日・EU フレンドシップウィーク展示「ヨーロッパのカフェと文学」	2016 年 5 月 12 日(木)～5 月 26 日(木)
2017 年度	実施せず		
2018 年度	記念展示	「石濱純太郎とその学問・人脈」展	2018 年 10 月 22 日(月)～11 月 17 日(土)
2019 年度	特別展示	新元号「令和」の典故である『万葉集』	2019 年 4 月 4 日(木)～4 月 24 日(水)
		新元号「令和」ゆかりの資料 ～『万葉集』『文選』『和漢朗詠集』を中心に～	2019 年 5 月 12 日(日)～6 月 30 日(日)
	企画展示	平成 ー11,070daysー	2019 年 5 月 12 日(日)～8 月 2 日(金) (於：総合図書館 2 階開架カウンター前)
		企画展「わたしたちは世界を変えられる」	2019 年 9 月 21 日(土)～2020 年 1 月 30 日(木) (於：総合図書館 2 階開架カウンター前)
		SDGs パネル展「パートナーシップでつくる私たちの世界」	2019 年 11 月 16 日(土)～12 月 6 日(金)
2020 年度	企画展示	企画展「知りたい！」が未来をつくる 「知りたい！」で世界をひろげる「科学道 100 冊」	2020 年 3 月 25 日(水)～2020 年 7 月 22 日(水) (於：総合図書館 2 階開架カウンター前)
		企画展「わたしたちは世界を変えられる Sustainable Development Goals」	2020 年 4 月 1 日(水)～2021 年 3 月 22 日(金) (於：総合図書館 2 階開架カウンター前)
		企画展「向きあう、広がる、新学期」	2020 年 9 月 21 日(月)～2021 年 1 月 30 日(土) (於：総合図書館 2 階開架カウンター前)
2021 年度	企画展示	企画展「日日は好日 365 日、今日を生きよう」	2021 年 4 月 1 日(木)～2021 年 7 月 31 日(土) (於：総合図書館 2 階開架カウンター前)
		小展示「SDGs 教員推薦図書」	2021 年 6 月 1 日(火)～2021 年 8 月 31 日(火) 2021 年 12 月 1 日(水)～2022 年 2 月 28 日(月) (於：総合図書館 2 階開架カウンター前)
		すいたクールアースウィークコラボレーションブースの展示	2021 年 9 月 18 日(土)～11 月 14 日(日) (於：総合図書館 1 階北側入口スペース・2 階開架カウンター前)
		小展示「地球をゴミ箱にはしてはいけない」	2021 年 10 月 9 日(土)～2021 年 11 月 30 日(火) (於：総合図書館 2 階開架カウンター前)
		企画展「考える。大阪・関西万博×SDGs」	第一期「大阪の課題」 2021 年 10 月 9 日(土)～11 月 30 日(火) 第二期「大阪の強み」 2021 年 12 月 1 日(水)～2022 年 1 月 31 日(月) (於：総合図書館 2 階開架カウンター前)
		高槻キャンパス図書館 企画展 コミュニケーション力を磨こう！	2021 年 4 月～6 月
		高槻キャンパス図書館 企画展 手軽にアクセス！電子書籍	2021 年 7 月～9 月
		高槻キャンパス図書館 企画展 科学にまつわるエトセトラ	2021 年 10 月～12 月
		高槻キャンパス図書館 企画展 心と体を整える	2022 年 1 月～3 月
		ミューズ大学図書館 企画展 読書旅	2021 年 4 月～6 月
		ミューズ大学図書館 企画展 水の災厄	2021 年 7 月～9 月
		ミューズ大学図書館 企画展 テロの脅威	2021 年 10 月～12 月
		ミューズ大学図書館 企画展 ライフスタイルの多様化 ーさまざまな住居・さまざまな家族ー	2022 年 1 月～3 月
		堺キャンパス図書館 企画展 原作を読んでみよう!! ー映画編ー	2021 年 4 月～6 月
堺キャンパス図書館 企画展 Enjoy Training!!	2021 年 7 月～9 月		
堺キャンパス図書館 企画展 ダイバーシティ & インクルージョン	2021 年 10 月～12 月		
堺キャンパス図書館 企画展 ココロとカラダの不思議	2022 年 1 月～3 月		

年 度		展示のテーマと講演会の演題	会 期
2022 年度	企画展示	小展示「想像からはじめる SDGs」	2022年4月1日(金)～2022年6月30日(木) (於：総合図書館2階開架カウンター前)
		全館巡回企画展 スタッフがおすすめする「今のあなた」に読んでほしい本！	2022年4月5日(火)～2023年1月31日(火) (於：総合図書館2階開架・高槻キャンパス図書館 ・ミューズ大学図書館・堺キャンパス図書館)
		すいたクールアースウィークコラボレーションブースの展示	2022年9月27日(火)～11月30日(水) (於：総合図書館2階開架カウンター前)
		SDGs 教員推薦図書の展示	2022年10月1日(土)～2023年1月31日(火) (於：総合図書館2階開架カウンター前)
		吹田市下水道部パネル展示「知ってますか？下水道」	2022年11月21日(月)～12月5日(月) (於：総合図書館2階開架カウンター前)
		小展示「SDGs めがね」	2022年12月12日(月)～2023年1月31日(火) (於：総合図書館2階開架カウンター前)
		高槻キャンパス図書館 企画展 百年史～関西大学と文学のあゆみ～	2022年4月～6月
		高槻キャンパス図書館 企画展 聞く・話す・伝える	2022年7月～9月
		高槻キャンパス図書館 企画展 メディアが繋ぐ情報	2023年1月～3月
		ミューズ大学図書館 企画展 世界へ！	2022年4月～6月
		ミューズ大学図書館 企画展 お金の世界	2022年7月～9月
		ミューズ大学図書館 企画展 これって依存症？	2022年10月～12月
		ミューズ大学図書館 企画展 貧困	2023年1月～3月
		堺キャンパス図書館 企画展 TO THE FUTURE ～これからの社会 これからの自分～	2022年4月～6月
		堺キャンパス図書館 企画展 バリアフリー&ユニバーサル	2022年7月～9月
		堺キャンパス図書館 企画展 Let's play sports 一子どもたちといっしょにー	2022年10月～12月
		堺キャンパス図書館 企画展 身近な社会問題	2023年1月～3月
		2023 年度	企画展示
EUi 企画	日・EU フレンドシップウィーク展示「EU 諸国と日本の小説」		2023年5月9日(火)～5月24日(水) (於：総合図書館展示室)
企画展示	SDGs を知ろう！～未来を守る第一歩～		第1期: 2023年9月21日(木)～2023年11月30日(木) 第2期: 2023年12月1日(金)～2024年1月31日(木) (於：総合図書館2階開架カウンター前)
	すいたクールアースウィークコラボレーションブースの展示		2023年9月22日(金)～12月2日(土) (於：総合図書館2階開架カウンター前)
	高槻キャンパス図書館 企画展 なぜ？から始めよう		2023年4月～6月
	高槻キャンパス図書館 企画展 EV×AI～モビリティ革命～		2023年7月～9月
	高槻キャンパス図書館 企画展 SDGs ー教育ー		2023年10月～12月
	高槻キャンパス図書館 企画展 暗号と情報社会		2024年1月～3月
	ミューズ大学図書館 企画展 図書館からの新生活応援		2023年4月～6月
	ミューズ大学図書館 企画展 鉄道の歴史		2023年7月～9月
	ミューズ大学図書館 企画展 AIーArtificial Intelligenceー		2023年10月～12月
	ミューズ大学図書館 企画展 大震災		2024年1月～3月
	堺キャンパス図書館 企画展 あなたの「はじめて」応援します!!		2023年4月～6月
	堺キャンパス図書館 企画展 こどもを守るー「こどもの居場所」をつくるためにー		2023年7月～9月
	堺キャンパス図書館 企画展 カラダの中からきたえる!!		2023年10月～12月
堺キャンパス図書館 企画展 働くということ	2024年1月～3月		

## d 資料の出陳・放映（学外からの依頼分）

依頼機関	展示会・番組等の名称	会期・放映日	掲載・借用依頼資料	請求記号
大阪中之島美術館	企画展 大阪の日本画	(大阪) 大阪中之島美術館 2023年1月21日(土) ～4月2日(日)	[深田直城双幅]	N8C2*721.6*11～12
		(東京) 東京ステーション ギャラリー 2023年4月15日(土) ～6月11日(日)	溪山深遠圖	C2*721.7*T3*1
兵庫県立美術館	特別展 「恐竜図鑑 —失われた世界の想像/創造」	兵庫県立美術館 2023年3月4日(土) ～5月14日(日) 上野の森美術館 2023年5月31日(水) ～7月22日(土)	Athanasii Kircheri e Soc. Jesu Mundus subterraneus, in XII libros digestus; quo divinum subterrestris mundi opificium, mira ergasteriorum naturæ in eo distributio, verbo <i>παντάμορφον</i> Protei regnum, universæ denique naturæ majestas & divitiæ summa rerum varietate exponuntur	C*450*K1*1
大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館	令和4年度企画展示 「いにしえが、好きっ！ —近世好古図録の文化誌—」	2023年3月7日(火) ～5月7日(日)	近江国大国郷長解	C*210.36*O1*1
			解人願広集雋	L23**C*2519
芦屋市谷崎潤一郎 記念館	リニューアルオープン特別展 後期特設企画展 「関西移住100年と「痴人の愛」」	2023年7月8日(土) ～9月10日(日)	苦楽（巻号：5(3-4)）	M*051*K44
			りべらる（巻号：5(3-7)）	M*051*R12
大和文華館	特別企画展 「文人サークルによろこそ—淇園・ 鶴亭・燕村たちがお出迎え—」	2023年8月18日(金) ～9月24日(日)	水辺柳蔭亭図	C2*721.6*U2*1
			三俳人図	C2*721.6*U2*2
			山水図巻	C2*721.7*O6*3
			公長畫譜, 1-2編4巻	*721.6*U1*1-1-1～2
富山県 [立山博物館]	令和5年度後期特別企画展 『越中立山の近世本草学』 「越中立山の近世本草学 —何でもあり！あふれる探究心」	2023年9月16日(土) ～11月5日(日)	神代石之図 上巻	N8C2*210.2*1
			風来六部集	L23**900*7042
吹田市立博物館	「大坂好みを描く 呉春から孔寅・芳園へ」	2023年10月14日(土) ～11月26日(日)	七種草花図	N8C2*721.6*7
			蜀棧道図	C2*721.6*N1*2
			柳影舟中納涼図	C2*721.6*U1*1
			秋江漁舟図	N8C2*721.6*10
			親子竹筍図	C2*721.6*N3*2
			直城狂画帖	C2*721.6*F1*1～2
			浪華画人組合三幅対	LO2*721**2
久留米市美術館 神奈川県立近代美 術館	芥川龍之介と美の世界 二人の先達—夏目漱石、菅虎雄	2023年10月28日(土) ～2024年1月28日(日) 久留米市美術館 2024年2月10日(土) ～4月7日(日) 神奈川県立近代美術館 葉山	兼葭堂雜録, 5巻	L22*914**144～148
			支那美術	M*722.05*S1
姫路文学館	特別展「没後50年 姫路が生んだ二 人の作家 阿部知二と椎名麟三展」	2023年12月2日(土) ～2024年2月4日(日)	霸王樹（巻号：7(7)）	M*911.2*H5
田辺市立美術館・ 熊野古道なかへち 美術館	令和5年度特別展 「木村兼葭堂と紀州の文人たち」	2024年2月10日(土) ～3月24日(日)	兼葭堂世肅像	C2*289.15*K2 K*1
			花蝶之図	N8C2*721.7*5
			米法山水図	C2*721.7*K1*2
			大坂文人合作扇面	C2*721.7*O3*1
			花鳥図(増山雪斎、十時梅屋)	C2*721.6*M1*1
			山水図(十時梅屋)	C2*721.7*T1*1
			山水図(岡田米山人)	N8C2*721.7*11
清江釣舟之図(愛石)	C2*721.7*A1*1			

依頼機関	展示会・番組等の名称	会期・放映日	掲載・借用依頼資料	請求記号
福井県立一乗谷朝倉遺跡博物館	北陸新幹線福井・敦賀開業記念特別展「戦国大名朝倉氏 武威の煌めき」	I期 2024年3月9日(土) ～2024年4月14日(日) II期 2024年4月27日(土) ～2024年5月26日(日)	幻雲文集	CL21**3*2207-1～3
NHK 大阪放送局 コンテンツセンター 第3部	NHK 番組「歴史探偵・大坂の陣 真田信繁 VS. 徳川家康」	2023年12月6日(水)	大坂陣山口休菴咄	*210.499*Y1*1



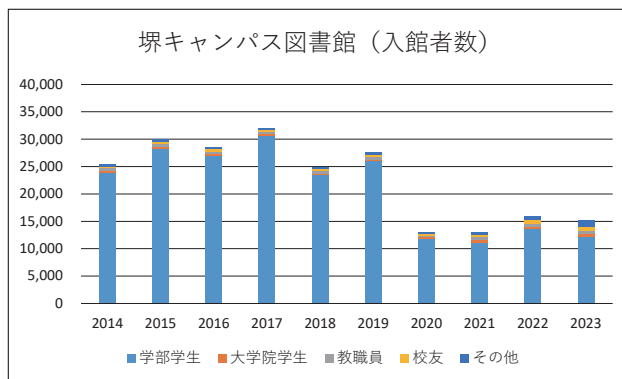
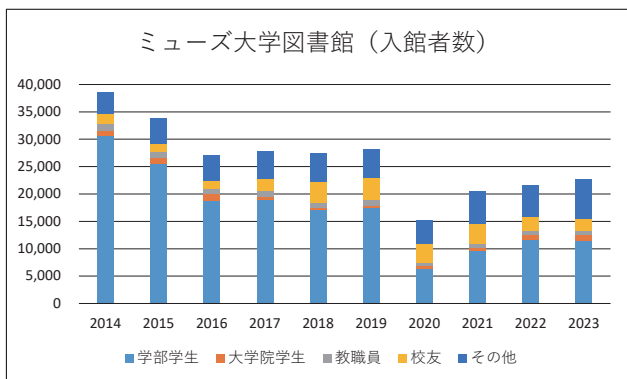
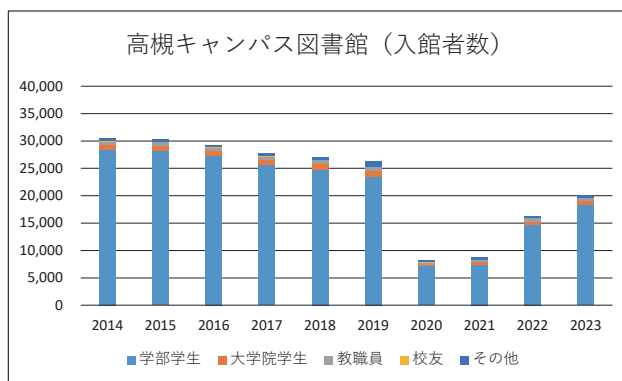
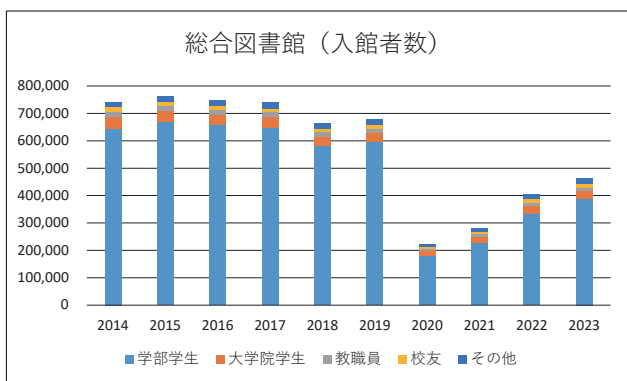
## 2 10年間の推移（2014年度～2023年度）

- (1) 館別・資格別入館者数
- (2) 館別・月別図書利用者数および利用冊数
- (3) Webによるサービスの利用状況
- (4) 図書館間相互利用件数
- (5) 学内で閲覧利用できる電子ジャーナル
- (6) 図書資料の所蔵数（総合図書館）
- (7) 図書の受入数
- (8) 図書館資料費執行額の推移
- (9) 電子資料に係る経費の推移

(1) 館別・資格別入館者数

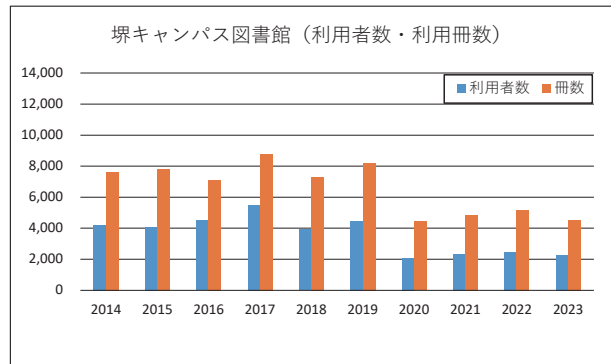
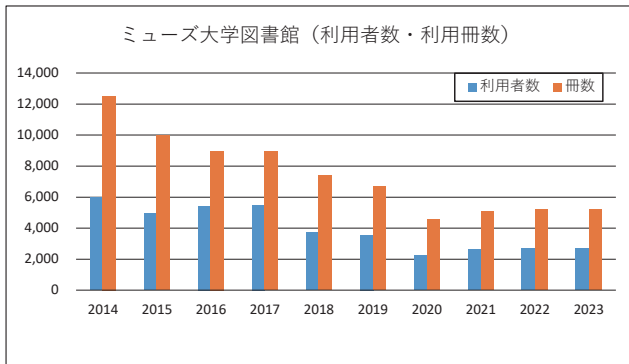
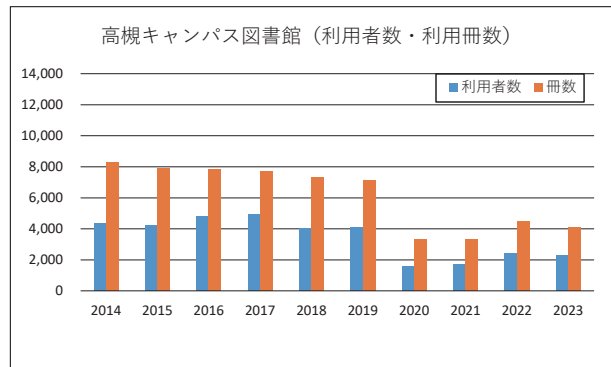
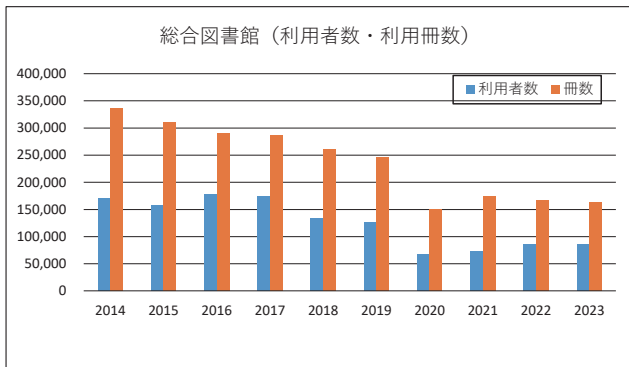
館名	資格	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
総合図書館	学部学生	643,205	671,620	659,114	648,342	580,591	597,282	180,649	229,068	334,394	388,526
	大学院学生	43,841	37,614	35,473	38,664	35,145	30,831	16,030	19,497	26,967	26,739
	教職員	18,164	18,055	16,920	17,770	17,281	17,259	9,387	11,784	14,519	14,340
	校友	19,060	15,981	14,729	12,824	11,432	11,134	6,818	9,052	11,429	12,471
	その他	17,374	20,258	21,024	23,191	19,490	21,474	9,448	12,117	16,872	19,626
	合計	741,644	763,528	747,260	740,791	663,939	677,980	222,332	281,518	404,181	461,702
高槻	学部学生	28,349	28,294	27,284	25,731	24,723	23,585	7,124	7,389	14,646	18,419
	大学院学生	874	801	892	843	1,137	921	322	430	665	661
	教職員	732	708	665	662	726	766	413	538	634	569
	校友	35	47	32	28	7	8	24	21	13	2
	その他	511	441	326	427	411	945	333	362	345	533
	合計	30,501	30,291	29,199	27,691	27,004	26,225	8,216	8,740	16,303	20,184
ミューズ	学部学生	30,639	25,483	18,840	18,849	17,124	17,407	6,360	9,654	11,676	11,593
	大学院学生	926	1,074	1,253	685	305	470	529	590	888	948
	教職員	1,353	1,077	980	1,051	892	1,047	551	676	696	863
	校友	1,715	1,580	1,299	2,269	3,902	4,128	3,370	3,688	2,653	2,056
	その他	3,950	4,671	4,747	4,996	5,185	5,225	4,370	5,903	5,772	7,151
	合計	38,583	33,885	27,119	27,850	27,408	28,277	15,180	20,511	21,685	22,611
堺	学部学生	23,923	28,152	26,972	30,676	23,406	25,998	11,901	11,129	13,690	12,189
	大学院学生	283	545	329	266	341	319	203	581	382	568
	教職員	611	442	374	387	502	458	309	409	415	519
	校友	250	293	544	368	466	349	344	380	829	788
	その他	426	484	352	236	218	463	343	563	574	1,125
	合計	25,493	29,916	28,571	31,933	24,933	27,587	13,100	13,062	15,890	15,189
総合計		836,221	857,620	832,149	828,265	743,284	760,069	258,828	323,831	458,059	519,686

注1 「その他」は地域市民、科目等履修生、聴講生、留学生別科、協定大学の専任教員・大学院学生、他機関からの利用者。



(2) 館別・月別図書利用者数および利用冊数

館名	区分	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
総合図書館	利用者数	170,531	157,985	177,603	174,354	134,418	126,688	66,635	72,117	85,015	86,268
	冊数	337,035	310,737	291,079	286,279	260,808	245,209	149,643	174,984	167,281	163,602
高槻	利用者数	4,327	4,249	4,814	4,918	4,003	4,064	1,600	1,710	2,398	2,315
	冊数	8,296	7,924	7,825	7,720	7,346	7,161	3,319	3,300	4,488	4,105
ミューズ	利用者数	5,994	4,957	5,444	5,502	3,719	3,558	2,228	2,610	2,692	2,668
	冊数	12,523	9,997	8,978	8,925	7,389	6,700	4,541	5,073	5,223	5,187
堺	利用者数	4,181	4,096	4,491	5,485	3,920	4,443	2,066	2,346	2,475	2,279
	冊数	7,619	7,806	7,112	8,793	7,315	8,228	4,428	4,867	5,160	4,537

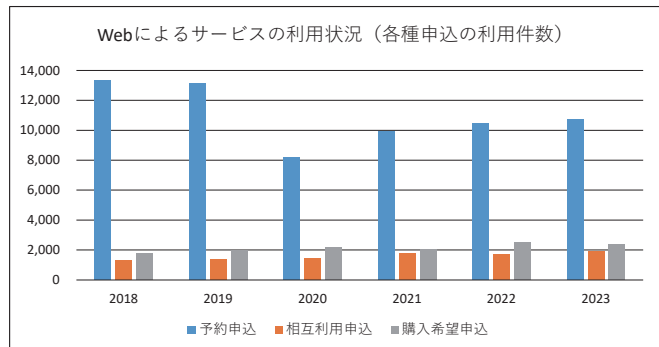
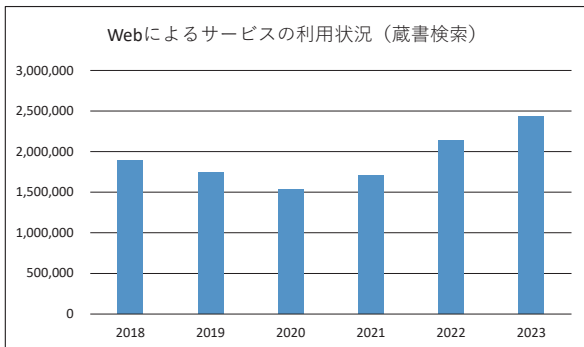


(3) Webによるサービスの利用状況

	2018	2019	2020	2021	2022	2023
蔵書検索	1,886,933	1,746,581	1,534,671	1,704,047	2,132,404	2,432,932
予約申込	13,305	13,153	8,191	9,914	10,425	10,731
相互利用申込	1,276	1,379	1,436	1,785	1,699	1,877
購入希望申込	1,773	1,977	2,186	2,002	2,515	2,403

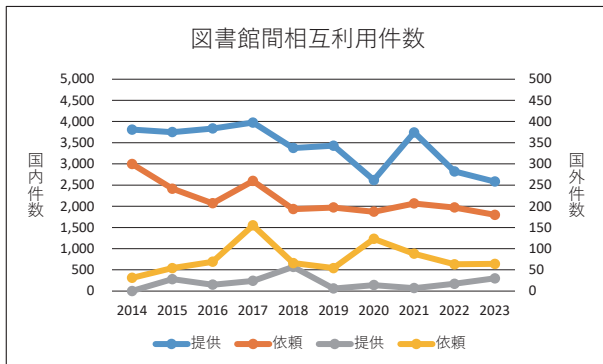
注1 統計取得は2018年度より開始。

注2 購入希望はWeb以外に書類提出によるものもある。



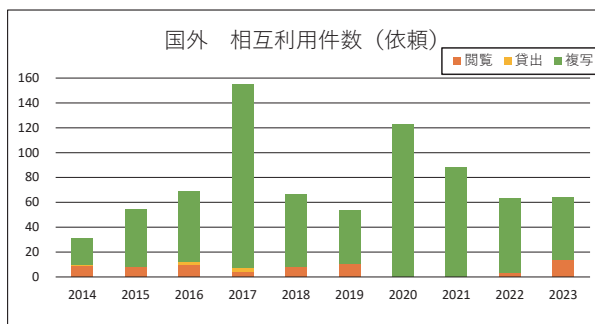
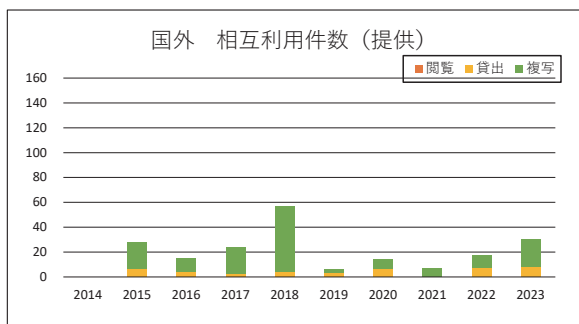
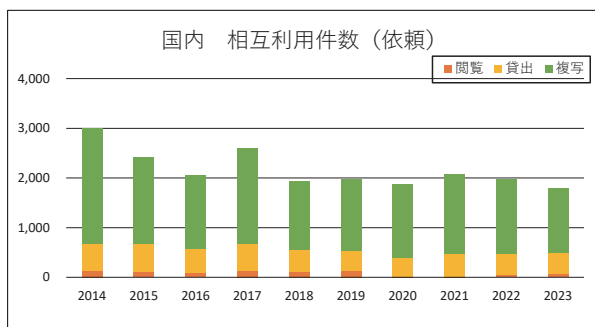
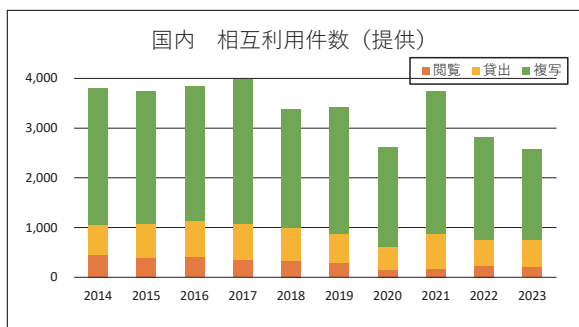
(4) 図書館間相互利用件数

		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
国内	提供	3,809	3,749	3,836	3,974	3,375	3,430	2,618	3,743	2,823	2,584
	依頼	2,998	2,414	2,070	2,596	1,932	1,970	1,872	2,067	1,970	1,798
国外	提供	0	28	15	24	57	6	14	7	17	30
	依頼	31	54	69	155	66	54	123	88	63	64



			2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
国内	提供	閲覧	443	380	421	360	333	298	148	165	226	215
		貸出	619	703	717	712	655	578	466	702	525	541
		複写	2,747	2,666	2,698	2,902	2,387	2,554	2,004	2,876	2,072	1,828
	依頼	閲覧	129	118	80	131	109	122	5	23	57	80
		貸出	540	558	500	544	454	401	381	450	411	413
		複写	2,329	1,738	1,490	1,921	1,369	1,447	1,486	1,594	1,502	1,305
国外	提供	閲覧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		貸出	0	7	4	3	4	3	6	0	7	8
		複写	0	21	11	21	53	3	8	7	10	22
	依頼	閲覧	9	8	10	4	8	11	0	0	3	14
		貸出	1	0	2	3	0	0	0	0	0	0
		複写	21	46	57	148	58	43	123	88	60	50

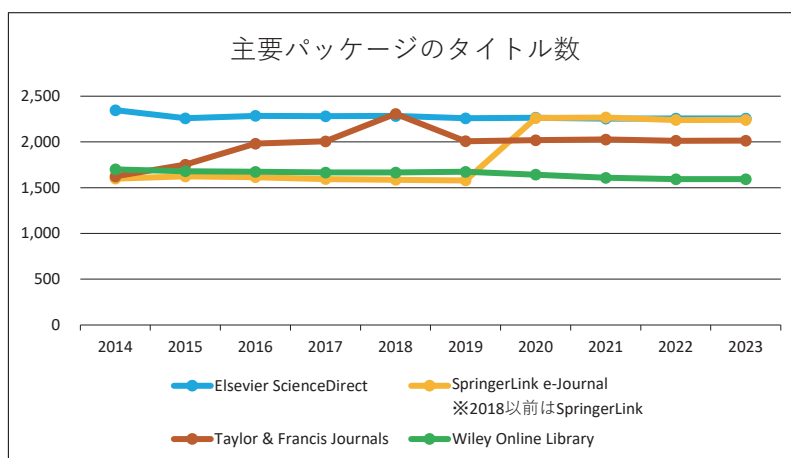
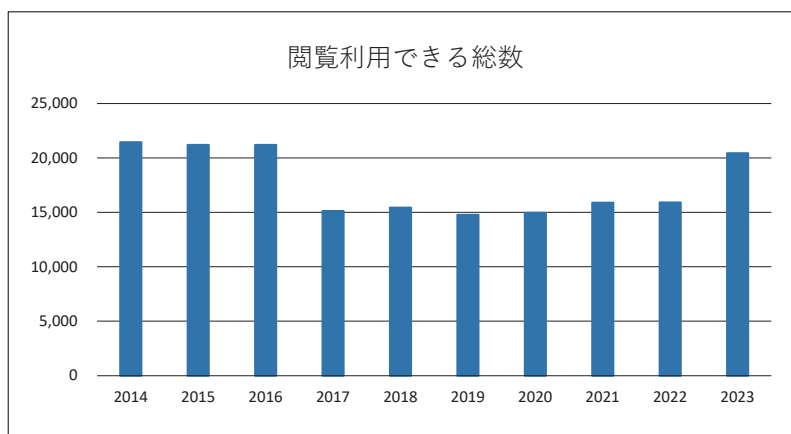
注1 提供の貸出と複写、依頼の借用と複写の件数にはキャンセル件数を含む。



(5) 学内で閲覧利用できる電子ジャーナル

		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
閲覧利用できる総数		21,456	21,211	21,206	15,131	15,445	14,787	14,962	15,892	15,911	20,445
の 主 要 パ ッ ケ ー ジ の タ イ ト ル 数	Elsevier ScienceDirect	2,347	2,259	2,285	2,282	2,284	2,259	2,265	2,255	2,256	2,256
	SpringerLink e-Journal ※2018以前はSpringerLink	1,600	1,624	1,615	1,595	1,587	1,579	2,261	2,268	2,240	2,241
	Taylor & Francis Journals	1,624	1,752	1,982	2,007	2,307	2,008	2,020	2,027	2,013	2,015
	Wiley Online Library	1,701	1,680	1,674	1,666	1,666	1,674	1,642	1,608	1,594	1,594

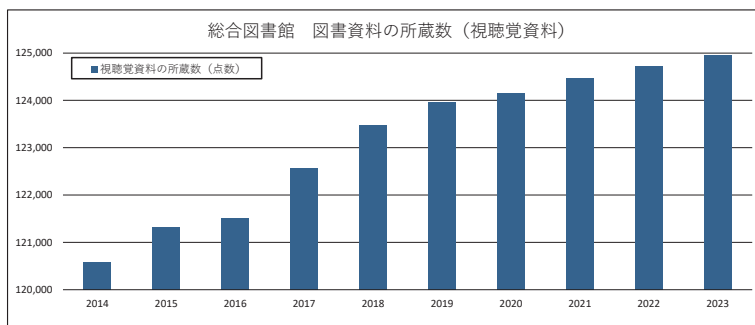
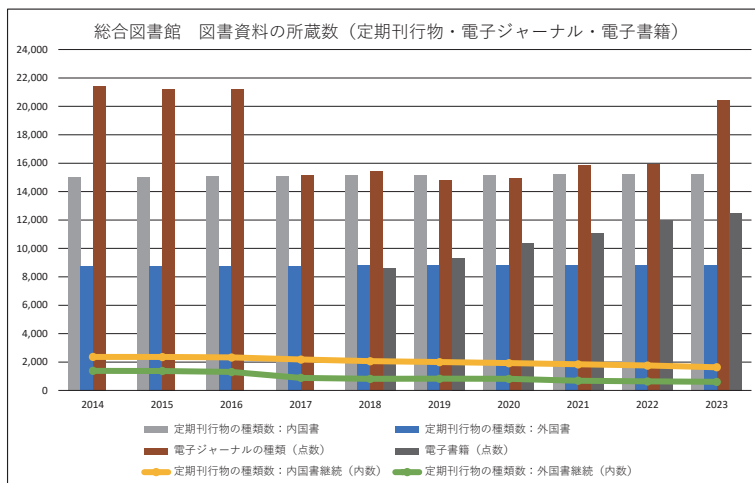
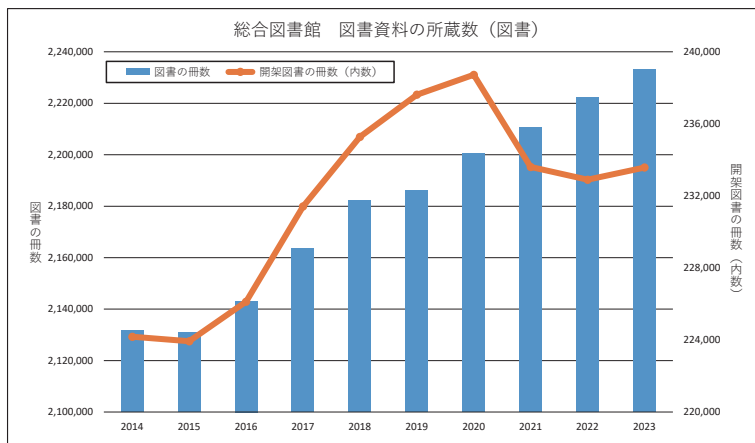
注1 2014年度から2016年度までの数値は、計数処理の都合により作業時点（翌年4月時点）の数字となっている。



(6) 図書資料の所蔵数 (総合図書館)

区分	年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
図書の冊数		2,131,730	2,130,800	2,143,182	2,163,705	2,182,077	2,186,252	2,200,616	2,210,742	2,222,418	2,233,235
開架図書の冊数 (内数)		224,182	223,931	226,129	231,413	235,279	237,619	238,723	233,608	232,900	233,579
の 定期 刊行 物 の 種 類 数	内国書	15,000	15,017	15,072	15,095	15,130	15,150	15,172	15,200	15,219	15,230
	内国書継続 (内数)	2,365	2,358	2,328	2,177	2,065	2,000	1,925	1,842	1,759	1,634
	外国書	8,743	8,751	8,780	8,791	8,802	8,812	8,817	8,828	8,833	8,836
	外国書継続 (内数)	1,380	1,374	1,301	888	817	830	818	686	637	609
視聴覚資料の所蔵数 (点数)		120,583	121,315	121,502	122,578	123,475	123,958	124,152	124,476	124,713	124,959
電子ジャーナルの種類 (点数)		21,456	21,220	21,206	15,131	15,445	14,787	14,962	15,892	15,911	20,445
電子書籍 (点数)		—	—	—	—	8,598	9,321	10,359	11,044	11,988	12,502

- 注1 図書の冊数には、製本した雑誌等逐次刊行物を含む。
- 注2 視聴覚資料は、マイクロフィルム、マイクロフィッシュが大半を占め、カセットテープ、ビデオテープおよび CD-ROM・DVD-ROM 等を含み、図書の冊数の内数である。
- 注3 定期刊行物の種類数には電子ジャーナルの種類数は含んでいない。
- 注4 電子ジャーナルの種類数は延べ数で、総合図書館で集中管理をしている。
- 注5 電子書籍に係る統計取得は2018年度より開始。

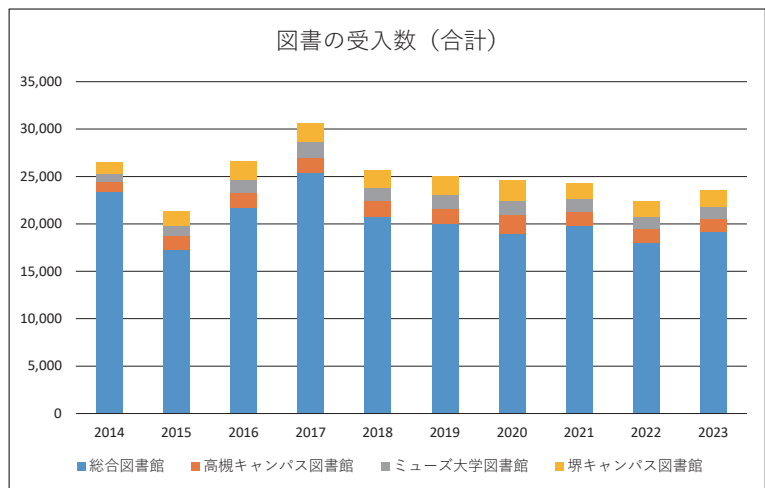
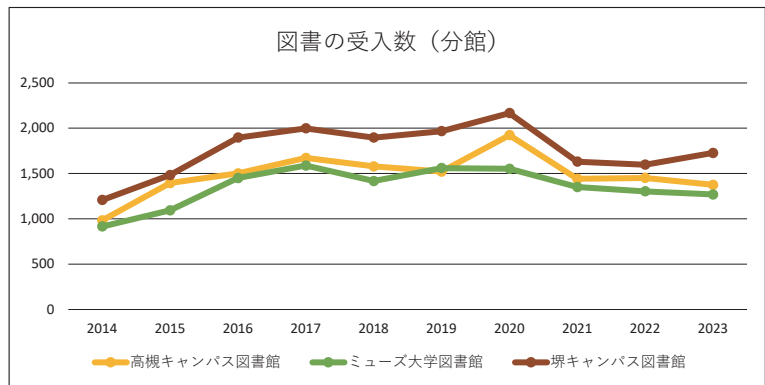
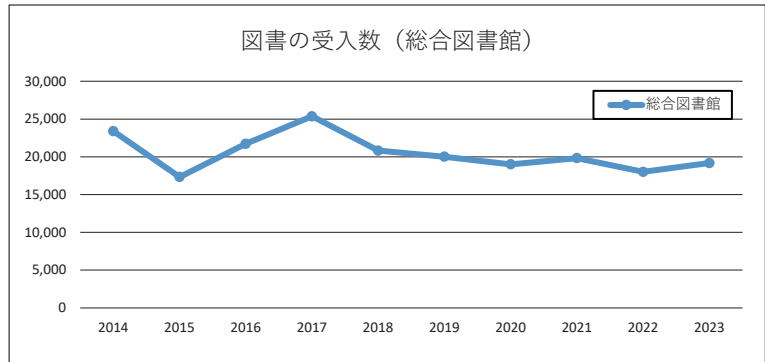


(7) 図書の受入数

(単位：冊)

館名 \ 年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
総合図書館	23,407	17,329	21,730	25,369	20,821	20,016	19,004	19,828	18,007	19,173
高槻キャンパス図書館	983	1,395	1,501	1,672	1,579	1,521	1,923	1,442	1,452	1,375
ミューズ大学図書館	916	1,094	1,450	1,588	1,417	1,560	1,552	1,351	1,303	1,269
堺キャンパス図書館	1,208	1,484	1,896	1,998	1,896	1,967	2,167	1,631	1,598	1,727
計	26,514	21,302	26,577	30,627	25,713	25,064	24,646	24,252	22,360	23,544

注1 製本した雑誌等逐次刊行物を含む。

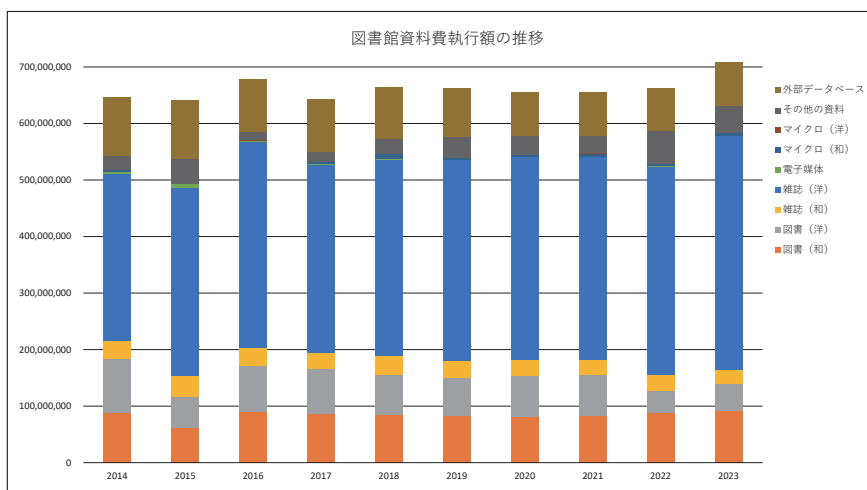


(8) 図書館資料費執行額の推移

(単位：円)

区分	年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
図書(和)		88,473,660	61,906,256	90,865,375	86,294,134	84,288,861	83,701,578	82,100,097	83,168,360	87,744,327	91,547,599
図書(洋)		96,161,156	55,116,434	81,407,431	79,951,962	71,552,046	67,391,716	72,617,188	71,686,744	40,634,295	48,130,125
雑誌(和)		31,078,072	36,374,648	30,454,818	29,520,048	32,401,608	28,552,190	26,869,675	26,583,086	26,667,388	25,837,828
雑誌(洋)		295,852,763	334,227,263	365,449,403	330,814,027	348,152,804	355,108,041	359,138,162	358,823,377	367,965,670	412,373,924
電子媒体		2,891,499	5,259,807	629,996	3,420,619	2,233,737	1,605,997	1,225,125	1,482,679	1,242,186	1,514,194
マイクロ(和)		3,696,387	1,213,056	629,856	1,797,336	7,318,080	3,333,456	1,785,520	5,045,792	4,932,492	3,625,692
マイクロ(洋)		491,326	0	833,902	373,554	0	0	0	1,188,000	0	0
その他の資料		24,023,571	43,495,542	14,256,315	18,258,932	27,649,781	37,072,965	35,469,179	30,534,334	58,552,582	48,288,275
外部データベース		103,340,427	103,823,214	93,344,220	93,257,202	90,371,348	86,242,698	76,512,849	77,385,967	74,223,251	76,741,699
合計		646,008,861	641,416,220	677,871,316	643,687,814	663,968,265	663,008,641	655,717,795	655,898,339	661,962,191	708,059,336
製本費		8,114,010	5,610,075	8,853,744	7,602,663	6,959,015	6,579,734	5,738,810	7,983,668	6,011,665	5,905,196

- 注1 中国語・朝鮮語図書は、和書に含める。
- 注2 「図書」には電子書籍を含む。
- 注3 「雑誌」には電子ジャーナルを含む。
- 注4 「電子媒体」には CD-ROM、DVD-ROM 等を含む。
- 注5 「その他の資料」には、追録、AV 資料を含む。
- 注6 2014 年度以降は、ミューズ大学図書館及び堺キャンパス図書館の図書費執行額を含む。

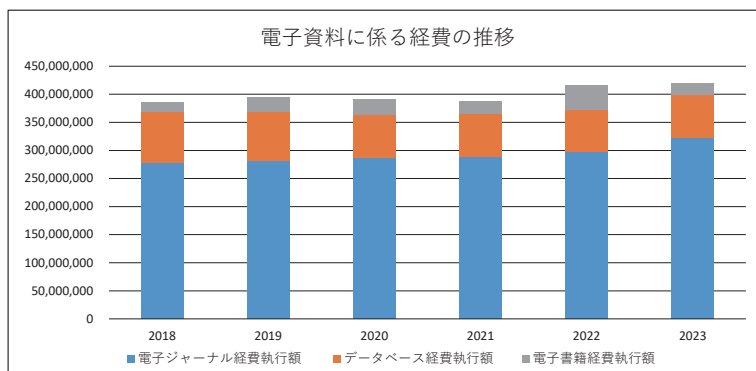


(9) 電子資料に係る経費の推移

(単位：円)

区分	年度	2018	2019	2020	2021	2022	2023
電子ジャーナル経費執行額		278,621,627	282,533,596	286,730,735	288,089,970	297,815,838	323,024,508
データベース経費執行額		90,371,348	86,242,698	76,512,849	77,385,967	74,223,251	76,741,699
電子書籍経費執行額		16,201,226	25,577,065	28,131,304	21,925,571	43,099,135	20,785,626
合計		385,194,201	394,353,359	391,374,888	387,401,508	415,138,224	420,551,833

- 注1 「電子書籍経費執行額」は、図書費として予算執行する資料(買い切り製品のデータベース及び電子で刊行される雑誌バックナンバー)の経費を含む。
- 注2 統計取得は2018年度より開始。





3 2023年度 図書館自己点検・評価委員会名簿

	氏 名	備 考
規程第5条第1号委員	安 武 真 隆	委員長・図書館長
規程第5条第2号委員	柴 田 一	図書委員会委員（文学部選出）
	佐 藤 方 宣	図書委員会委員（経済学部選出）
	植 原 亮	図書委員会委員（総合情報学部選出）
	松 岡 光 昭	図書委員会委員（環境都市工学部選出）
規程第5条第3号委員	桑 原 久 佳	学術情報事務局長
規程第5条第4号委員	一	学術情報事務局次長（図書館担当）
規程第5条第5号委員	濱 生 快 彦	図書館事務室
	新 谷 大 二 郎	図書館事務室
	浦 田 恵 子	図書館事務室

【事務局（図書館事務室）】 新谷 大二郎

## 4 図書館自己点検・評価委員会規程

制定 平成6年1月28日

(趣 旨)

**第1条** この規程は、関西大学図書館規程第7条第2項の規定に基づき、図書館自己点検・評価委員会（以下「委員会」という。）について必要な事項を定めるものとする。

(任 務)

**第2条** 委員会は、図書館における教育研究の支援活動及び管理運営の自己点検・評価の取組を行うため、次の事項を行う。

- (1) 自己点検・評価の方針の策定並びに点検項目の設定及び変更
- (2) データの収集、分析及び検討
- (3) 報告書の作成
- (4) その他自己点検・評価及び第三者評価に関する事項

(各機関の協力)

**第3条** 委員会は、前条第2号に規定するデータ収集のため、それに関わる各機関に対して協力を求めることができる。

(報 告)

**第4条** 委員会は、自己点検・評価の結果を図書館長に報告し、図書委員会の議を経て公表することができる。

(構 成)

**第5条** 委員会は、次の者をもって構成する。

- (1) 図書館長
- (2) 図書委員のうちから図書館長が指名する者若干名
- (3) 学術情報事務局長
- (4) 学術情報事務局次長（図書館担当）
- (5) 図書館事務職員から若干名
- 2 図書館長が必要と認めた場合、2名以内に限り、図書委員会の議を経て大学内外の有識者に委員を委嘱することができる。

(委員長等)

**第6条** 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は図書館長をもって充て、副委員長は委員のうちから委員長が指名する。
- 3 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代行する。

(委員の任期)

**第7条** 第5条第1項第2号及び第5号に規定する委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 前項の委員に欠員が生じたときは、補充しなければならない。この場合において、後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(運 営)

**第8条** 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立し、議事は出席委員の過半数の同意をもって決し、可否同数の場合は議長が決する。
- 3 委員会は、必要に応じて、委員以外の者に出席を求め、その意見を聴くことができる。

(事 務)

**第9条** 委員会の事務は、図書館事務室が行う。

附 則

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

この規程（改正）は、平成8年4月1日から施行する。

附 則

この規程（改正）は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この規程（改正）は、平成13年10月1日から施行する。

附 則

この規程（改正）は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程（改正）は、平成15年4月1日から施行する。
- 2 この規程（改正）施行後最初に第5条第3号及び第4号の規定により選出された委員の任期は、第7条第1項本文の規定にかかわらず、平成16年3月31日までとする。

附 則

この規程（改正）は、平成18年10月12日から施行し、平成18年8月1日から適用する。

附 則

この規程（改正）は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程（改正）は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規程（改正）は、2019年10月1日から施行する。

## 2024 年度からの図書費執行のルール：

大型電子ジャーナルパッケージの影響を中心に

濱 生 快 彦

### 1. はじめに

本稿では、関西大学図書館の図書費に対して、包括的な電子ジャーナルパッケージ商品の契約（以降ビッグディール契約と記す）が与えた影響を振り返り、本学図書館の資料調達の根拠として2024年度から適用される図書費執行のルールとその課題について整理したい。

本学の図書館は、当初ビッグディール契約の価格高騰に冊子体図書を経費を削減することで対処した。しかし、その後図書の購入希望の受付を中止せざるを得なくなるなど、冊子体図書の予算削減の限界が明らかとなり、図書委員会の傘下に専門部会を設け、ビッグディール契約とデータベース、冊子体雑誌と個別契約電子ジャーナル、冊子体図書費のそれぞれの予算に上限を設定し、その上限を超えたタイトルを解約することを骨子とする時限的な図書費執行のルールを策定した。このルールは2020年度から2023年度までの4年間に適用される時限的なルールであったため、2024年度からの運用開始を目指し2021年度に再び専門部会を設置し、この間に明らかになった課題に対応する形で2024年度以降の図書費執行のルールを策定した。

さらに、2022年度以降の円安や世界的なインフレへの対処として2024年度には図書費が増額されることとなったが、並行してビッグディール契約の一部をいわゆる PayPerView 方式に切り替えることも決定した。

以下では、これらの経緯と今後の課題について述べる。

### 2. 2024 年度からの図書費執行のルール

本学は千里山キャンパスにある総合図書館を本館として、高槻、高槻ミューズ、堺の各キャンパスに分館を設置している。予算は、4 図書館分を一本化しており、学部などの部局に図書費を持たない。図

書費は図書費（研究用図書費、大学院生用図書費、学習用図書費）、逐次刊行物・データベース費（ビッグディール契約を含む電子ジャーナル、冊子体雑誌、データベース）に大別されている<sup>1)</sup>。

このうち、逐次刊行物費・データベース費から支出するビッグディール契約の高騰に対処するため、2020年度からの4年間に適用された図書費執行のルール（以下2020ルールと記す）では、「ビッグディール契約+データベース」、「個別契約電子ジャーナル+冊子体雑誌」、「冊子体図書費」のそれぞれの予算に上限を設け、上限を超過するタイトルは解約することとしてきた。これによりビッグディール契約や冊子体雑誌の値上がりを冊子体図書費で補てんする構造から脱却することができた。

解約するタイトルの選定は、契約候補タイトルに序列を設定し、下位のタイトルから解約することとした。序列決定の手続きは以下のとおりである。

- ① 「ビッグディール契約+データベース」と「個別契約電子ジャーナル+冊子体雑誌」を対象に全専任教員が投票を実施する。
- ② 投票結果を各学部等<sup>2)</sup>へフィードバックする。
- ③ 各学部等で「ビッグディール契約+データベース」の中から5タイトル、「個別契約電子ジャーナル+冊子体雑誌」の中から50タイトルまでをそれぞれ順位をつけて推薦する。
- ④ 各学部等からの③の推薦結果をもとにした全体の優先順位付けを行う<sup>3)</sup>。

こうして「ビッグディール契約+データベース」と「個別契約電子ジャーナル+冊子体雑誌」のそれぞれの序列を決定し、下位のものから解約を行ってきた。この序列付けの方法は2024年度からのルールにおいても引き継がれることとなった。

また、2020ルールでは、上述の方法で決定する序列とは別に、利用者が共通に必要とする一部の資料を予め図書委員会で選定し、それぞれの序列の上位に置き、優先確保した。

以上が2020ルールの概要であるが、2024年度か

らの図書費執行のルール（以下 2024 ルールと記す）を検討するため、図書委員会の傘下に専門部会が設置された。専門部会は、図書館長を座長とし、専門の異なる図書委員 3 名と図書館担当の副学長 1 名、事務職員（管理職）2 名で構成された。専門部会は 2021 年 12 月 15 日から 2022 年 9 月 14 日までの間に、合計 13 回開催された。

専門部会では、各学部の推薦をできるだけ反映させる順位付けの方法を尊重しつつ、2020 ルールの適用期間に明らかとなった課題にどのように対処するかを議論した。主な論点は、以下のとおりである。

- 冊子体図書費を同額に維持することの是非
- 冊子体図書費における学習用と研究用の配分比率
- 高額な電子ジャーナルパッケージ等の解約の是非
- 解約への備えとしてのセーフティネットの構築

これらの論点に対して、2024 ルール策定の方針を① 2020 ルールの運用実績を踏まえ、ある程度持続性のあるルールを目指すこと ② 冊子体図書の需要が依然見込まれることから、冊子体図書の予算は同額のまま維持すること ③ ビッグディール契約や大型データベースには多種多様なニーズが認められ、高額であることを根拠に契約解除ありきの検討はしないこと ④ 共通用データベースに加え授業に必要なデータベースを優先して確保することと定めた。

① 持続性のあるルールを目指す点については、2024 ルールは問題が生じない限り終期を定めず適用することとし、契約タイトルの見直し、すなわち上述した解約候補を決定するための序列の見直しを 4 年ごとに実施することとした。これは、2020 ルールで採用した各学部の推薦を重視した序列の決定方法が、教員にも事務職員にも作業負担を要求する<sup>4)</sup>ものではあるものの、各学部等では理解を得られているとの判断からである。

② 冊子体図書費については、本学の学部の構成からも冊子体図書の確保が引き続き必要であるとの判断から同額を維持することを決めた。ただし、教員から寄せられる研究用図書の購入希望が減少傾向にある一方で、コロナ禍で学生向け電子書籍購入の必要性が高まったことや、同規模の他大学と比較して学部生用図書費の予算が少ないことが明らかとなったため、冊子体図書費の中で学習用予算を増額するための配分の見直しを行った。

③ ビッグディール契約や大型データベースについて、高額のタイトルのみを別枠の予算とし、その枠の中で下位のタイトルを解約することについても検

討したが、これまでの価格高騰の状況から考えて、別枠とせずとも予算の上限を超えれば解約せざるを得ないことや、活発に利用されていることが利用統計から明らかであることから、高額であることを理由に解約することは適当でないと判断した<sup>5)</sup>。但し、今後も値上がりが続くことは明らかであり、アクセスできなくなるタイトルが増えていくことへの対処として、相互利用料金の補助などの「セーフティネット」の構築を目指すこととなった。

④ 共通用データベースに加え、授業に必要なデータベースを優先して確保することとしたのは、コロナ禍で自宅からのデータベースの利用ニーズが高まったためである。これまで、共通用データベースとして、一部のタイトルを全体序列の最上位におき、優先して契約を維持してきた。一方で、共通用データベースには特定分野に特化したデータベースを含んでいなかったため、各学部の授業においては必須のものであっても全体序列の中では優先順位が下位となり、解約が懸念されるタイトルが発生していた。具体的な分野の明示は避けるが、その分野にとっては授業が成り立たないほどに必須のものであっても、必要とする教員や学生は特定の学部に限定されてしまう以上、序列の上位に入る可能性は小さくならざるを得ない。この点への対処として授業で必須のデータベースを改めて選定し、優先して確保することとなった<sup>6)</sup>。

以上の 4 点に加え、価格の高騰により序列下位の資料を順次解約せざるを得なくなることを想定し、相互利用等の外部の資料へのアクセスに関する補助施策を検討することなどを骨子とした新しいルールを、「2024 年度以降の図書費予算のありかたについて（検討のまとめ）」として、図書委員会に提案することとなった。

「2024 年度以降の図書費予算のありかたについて（検討のまとめ）」は、2022 年度第 4 回図書委員会（2022 年 7 月 20 日開催）に専門部会の検討の結果として提案され、8 月 25 日にはすべての専任教員を対象に説明会を開催し、ルールの概要の説明と質疑応答の場を設けた。その後、同年第 5 回図書委員会（2022 年 9 月 28 日開催）にて、了承された。

教員から寄せられた意見や懸念は、授業に必要なデータベースを優先することにより、各学部が推薦する 5 点の電子ジャーナルパッケージやデータベースの維持が困難になることへの懸念、授業に必要なデータベースは、現在の契約を維持するだけではな

く、必要な同時アクセス数を確保すべきであること、大学院生の授業に必要なタイトルも確保されるべきであること、専門とする研究者が少ない研究領域への配慮が必要であることなどであった。

このうち、授業に必要なデータベースのアクセス数の追加を行うことにした一方で、大学院生の授業への配慮に関しては、その重要性は認識しているものの、必要な資料は研究用として教員が必要とするものと共通していると捉え、まず学部生の授業に必要なデータベースを優先確保することとなった。こうした図書委員会での議論を踏まえ、共通用データベース、授業で必要とするデータベースのアクセス数の取り扱いなどに一部修正を加えたうえで、2022年度第5回図書委員会にて、「2024年度以降の図書費予算のあり方について（検討のまとめ）」は了承された。

### 3. 2024 ルールの意義

了承された「2024年度以降の図書費予算のあり方について（検討のまとめ）」は、概ね2020ルールを踏襲したものであり、この間明らかとなった課題への対処という観点で、2020ルールに修正を加えたものである。

主な修正点を以下に列挙する。

- ① 冊子体図書費は予算総額を維持するが、学習用図書費への配分を増やす形で配分比率を修正する。
- ② 共通用データベースに加えて、授業に必要なデータベースを優先確保する。
- ③ 2024ルールは終期を定めず運用するが、4年ごとに契約するタイトルの見直しを実施する<sup>7)</sup>。
- ④ 分館で個別に契約中の冊子体雑誌が電子ジャーナルのみの発行となり全キャンパスからアクセス可能となった場合には、全体の個別契約電子ジャーナルの予算での契約に切り替える。
- ⑤ 解約する資料へのアクセス保障のため、相互利用等の補助施策を検討する。

2024ルールは2020ルールを踏襲したものであり、逆に言えば2020ルールを抜本的に見直すべきであるとの意見が殆ど聞かれなかった結果として成立したものである。特に「ビッグディール契約+データベース」、「個別契約電子ジャーナル+冊子体雑誌」のそれぞれの選定について、全体の投票をベースにしつつ各学部等の意向を反映した序列を形成するとい

う方法、つまり単に統計上の利用回数が多いことや、コストパフォーマンスが高いといったことよりも、各学部の意向を尊重した選定方法の方が受け入れられやすかったことを示している<sup>8)</sup>。

一方で、2020ルールの下で各学部の意向を尊重した選定を行った結果、総合的な内容をもつビッグディール契約が優先され<sup>9)</sup>、授業で必要なデータベースの確保が懸念される事態となった。2020ルールの策定以前には、ビッグディール契約を含む電子資料、洋雑誌の契約を維持するために、冊子体図書費の配分を減らして値上がりに対応してきたが、この冊子体図書予算の減額の影響が、もともと相対的に配分費の小さかった学習用図書の収集に影響を与えたこととよく似ている<sup>10)</sup>。つまり当館の予算運用においては、ビッグディール契約の価格高騰は、2020ルール以前からの長期にわたって、初期は学習用図書に関して、その後は授業に必要なデータベースに関して、当館の重要な奉仕対象であり利用者のうち最も多くの比率を占める学部学生が必要とする資料の確保に大きな影響を与えたといえることができる。

これまで、できるだけ学部学生の利用に支障が生じないように、厳選を重ねた選書を行いつつ、図書費とは別にスポットの予算を確保してきたが、このたび2024ルールの運用が開始されることで、冊子体図書についてもデータベースについても、学部学生に必要な資料への提供を盤石に行う体制を構築することができたと考えている。

### 4. 今後の課題

2024年度からは図書費が増額され、購入候補として選定したビッグディール契約やデータベースを維持することができた。しかしながら、今後も円安やインフレの影響が電子資料の恒常的な値上げに拍車をかけることも予想されるなど、今回のルールの見直しと図書費の増額をもってしても、遠くない将来にいくつかのタイトルの解約は必要となる<sup>11)</sup>。その対処として、大型パッケージをいわゆるPayPerView契約に切り替える検討に着手することとなった。さらに、2024年度からは他大学への相互利用（ILL）依頼に要する利用者の負担に対して、利用料の一部を図書館で負担するサービスを開始した。このサービスでは学生に対して図書館の負担率を手厚く設定した。解約資料へのアクセス保障策として有効に機能するのではないかと期待している。2024ルールの

下で本学の教育、研究に必要な資料をできるだけ確保しつつ、やむを得ない解約の影響が、特に学生の図書館利用に深刻な影響を与えないよう、より有利な契約締結のための努力と並行して、こうした解約する資料へのアクセス保障をセーフティネットとして充実させていきたい。

本稿で改めて、ビッグディール契約の高騰への本学図書館の対応を振り返ってみると、相対的に海外のジャーナルの利用が少ないと思われる学部学生が必要とする資料の確保に影響が生じていたことがわかる。これは、電子ジャーナルを重要な研究用資料として捉えがちであるために、見落とされがちな観点かもしれない。もちろん、図書館としては図書費以外の予算をその都度確保し、その影響を最小限にとどめてきたが、ビッグディール契約や新たに対応を求められるオープンアクセス要素を含む契約について考えるとき、その影響が巡り巡って学部学生に及ぶことはないか、今後も留意することとしたい。

#### 注

- 1) 本学図書館の図書費については濱生（2014）を参照。
- 2) 学部に加え、専門職大学院等いくつかの組織が図書委員会の委員の選出母体となっている。
- 3) 各学部等からの推薦結果から全体序列を決定するプロセスは以下のとおり。
  - (ア) 電子ジャーナルパッケージとデータベースに関して、各学部等で推薦第1位のタイトルをピックアップし、第1位とした学部等の数が多いタイトルを最上位に位置づける。
  - (イ) 第1位とした学部等が同数の場合は、全専任教員による得票数の多いタイトルを上位におく。
  - (ウ) 第1位の序列決定後、第2位の推薦タイトルのうち、推薦した学部等が多いものを上位におき、同様のプロセスを5位までくりかえす。
  - (エ) 5位までの推薦タイトルの序列決定後は、全体の得票数の順に並べる。
  - (オ) 個別契約電子ジャーナル+冊子体雑誌は、上記の電子ジャーナルパッケージとデータベースと同様に学部等の推薦順位をもとに50タイトルまでを決定し、その後ろに全体得票数により序列をつける。
  - (カ) 「個別契約電子ジャーナル+冊子体雑誌」の予算は、「総記」「人文」「社会科学」「自然・工学」の学

系に分けているため、全体序列決定後に学系ごとに振り分け、学系ごとに設定した予算の上限を超えたタイトルを解約対象とした。

- 4) 全体投票にはOPACを複製した冊子体雑誌投票用のシステムを準備したが、教員には多忙な中で50誌を選定して（しかも序列をつけて）投票するという負担をお願いすることとなった。事務職員も単純集計ではない序列の決定方法の作業負担は大きい。序列の決定方法には、本稿に記載した以外にも全体投票数が同数であった場合にどうするか、セット販売されるタイトルの扱いなど多数の細かなルールがある。
- 5) この点は2024年度からの図書費の増額をもってしても大型パッケージの維持は困難であることから、PayPer-View 契約の検討に着手することで方針としては部分的に修正されることとなる。
- 6) 授業で必要とするデータベースの選定は、複数名の教員の連名による申請を専門部会で事前に審査し、その審査内容をもとに図書委員会で決定した。
- 7) 契約するタイトルの見直しには、「ビッグディールを含む電子ジャーナルパッケージとデータベース」「個別契約電子ジャーナルと冊子体雑誌」「共通データベース」「授業に必要なデータベース」「冊子体学習用雑誌」のそれぞれの選定が含まれる。
- 8) 2020 ルールの検討にあたっては、利用統計やコストパフォーマンスに関して検討した。自己点検・評価資料としてこれらの統計は継続的に収集しており、学部等での推薦の参考資料として提供した。従って必ずしも統計やコストパフォーマンスを軽視しているわけではない。
- 9) 全体の傾向を述べており、個々の序列にはばらつきがある。序列は非開示である。
- 10) 濱生（2016）参照。
- 11) ビッグディール契約に関しては、オープンアクセス要素を含む契約への対応も考慮すべき課題であるが、本稿ではこの点は触れない。

#### 参考文献

- 濱生快彦「図書費の予算管理：学部の枠は壁か柱か？」関西大学図書館フォーラム第19号、2014
- 濱生快彦「電子ジャーナルがキャンセルできない理由～関西大学図書館の場合～」関西大学図書館フォーラム第21号、2016

(はまお やすひこ 図書館事務室)

## 2023年度図書館活動報告

### 1 図書委員会

第1回：2023年4月19日(水) [オンライン開催]

- 確認事項（2023年度図書委員会委員について、代理出席の取り扱いについて、2023年度図書館自己点検・評価委員会委員について、2023年度学術リポジトリ運営委員会委員について、事務局について）
- 審議事項（2022年度図書費決算について、2023年度図書費予算について）
- 報告事項（2024年度以降の電子ジャーナルパッケージ及びデータベース、冊子体雑誌及び個別電子ジャーナルの選定について、学習用図書の見直しについて、2023年度市民利用の受付結果について、図書館全館年間展示計画の予定について、図書館利用ガイドツール koaLABO について、EU フレンドシップウィークについて、2023年度版「新入生に贈る100冊」の取組みについて、図書委員会開催日程について）
- その他（高額資料の購入について）

第2回：2023年5月17日(水) [オンライン開催]

- 審議事項（代表者申請による個人研究費を用いた2024年度資料購入について）
- 報告事項（電子資料及び冊子体雑誌の投票期限延長について、電子資料及び冊子体雑誌の各学部等推薦について、オックスフォード大学出版局の電子書籍閲覧サービスについて、ProQuest Ebook Central 試読型選書システム（Mediated DDA）の実施について）

第3回：2023年6月21日(水) [オンライン開催]

- 審議事項（図書館間相互利用文献複写サービス及びドキュメントデリバリーサービスの費用補助制度の導入について）
- 報告事項（2024年度以降の図書費予算のあり方に関する取組について（中間報告）、電子ジャーナルパッケージ及びデータベース、冊子体雑誌及び個別電子ジャーナルの投票結果について、オックスフォード大学出版局の電子書籍閲覧サービスについて、「2023新入生に贈る100冊」（電子版）について、図書館におけるSDGsの取組みについて、図書館ミニ・ガイドランスの実施内容について）

第4回：2023年7月19日(水) [オンライン開催]

- 審議事項（紙媒体による加除式資料の廃刊とオンライン版による提供について）
- 報告事項（代表者申請による個人研究費を用いた

2024年度新規資料の購入について、その他の教育研究費等を用いた2024年度新規資料の購入について、KOALAの利用停止について、関西大学学術リポジトリのリニューアルについて、総合図書館の空調改修工事の実施について）

- その他（『関西大学図書館フォーラム』2023（第28号）刊行について、2024年度以降の図書費執行ルールにおける各学部等推薦及び教員投票による序列決定方法について）

第5回：2023年8月23日(水) [持ち回り開催]

- 審議事項（なし）
- 報告事項（2024年度以降の購入候補資料選定について）

第6回：2023年9月27日(水) [オンライン開催]

- 審議事項（2024年度図書費の予算申請について、総合図書館で購読する新聞の見直しについて、図書から雑誌（冊子体雑誌・個別電子ジャーナル）に刊行形態が変更された資料の取扱いについて）
- 報告事項（2023年度図書費予算執行状況（4月～8月）について、代表者申請による個人研究費を用いた2024年度新規資料の購入について、その他の教育研究費等を用いた2024年度新規資料の購入について、2024年度学部一般入試期間中の図書館の利用について、図書館ミニ・ガイドランス（秋学期）の実施内容について、KU Library thinks SDGs 2023の実施について、総合図書館の空調改修工事の実施について）

- その他（電子ジャーナルの転換契約について）

第7回：2023年10月18日(水) [オンライン開催]

- 審議事項（電子ジャーナルパッケージ・データベースの2024年購入候補について、総合図書館で購読する新聞の見直しについて）
- 報告事項（代表者申請による個人研究費を用いた2024年度継続発注不可資料の購入申請について、教育研究費等を用いた資料購入について、学園祭期間中の図書館の開館日程について、関大防災Day 2023～広がれ！みんなの安全・安心！～実施に伴う図書館の地震避難訓練について）
- その他（第8回学部長・研究科長会議（2023年9月20日開催）事項に関する図書館長見解について）

第8回：2023年11月15日(水) [オンライン開催]

- 審議事項（冊子体雑誌及び個別電子ジャーナルの2024年購入候補について、2024年度図書館開館日程

(案)について)

- 報告事項 (2024 年度以降の図書費予算について、代表者申請による個人研究費を用いた 2024 年度継続発注不可資料 (冊子体雑誌及び個別電子ジャーナル) 購入申請対象資料について、高額図書資料の購入について、2024 年度関西大学図書館市民利用の募集について、図書館自己点検・評価委員会の実施について)

第 9 回：2023 年 12 月 20 日(水) [オンライン開催]

- 審議事項 (大型パッケージの PayPerView 方式への変更検討のための専門部会の設置について)
- 報告事項 (2024 年度「D1-Law.com」の価格改訂及び利用方法の変更について、2024 年度代表者申請による個人研究費を用いた継続発注不可資料の申請状況について、高額図書資料の購入について、2024 年度 学部一般入試期間中の図書館の利用について、文献相互利用 (ILL) における校費料金立替処理 3 月分の運用について、総合図書館の空調改修工事について、関西大学図書館 Twitter アカウント運用ポリシーの改正について、2024 年 10 月 1 日に就任する学長の任期変更に伴う図書館長の任期の取扱いについて)

第 10 回：2024 年 1 月 24 日(水) [持ち回り開催]

- 報告事項 (大型パッケージの PayPerView 方式への変更検討のための専門部会委員の決定について、2023 年度図書費予算執行状況 (4 ~ 12 月) について、電子ジャーナルおよびデータベースの利用統計について、2024 年度「D1-Law.com」の利用方法について、蔵書検索システム等の一時停止について)

第 11 回：2024 年 2 月 21 日(水) [オンライン開催]

- 審議事項 (「大阪地区大学図書館における新聞の分担保存に関する協定」の解消について)
- 報告事項 (電子ジャーナルパッケージ・データベースの 2024 年購入資料タイトルについて、冊子体雑誌・個別電子ジャーナルの 2024 年購入資料タイトルについて、図書館間相互利用文献複写サービス及びドキュメントデリバリーサービスの費用補助制度の実施について、2024 年度図書館ガイダンスについて、「新入生に贈る 100 冊 [電子版] 2024 年度」の提供について)
- その他 (大型パッケージの PayPerView 方式への変更検討のための専門部会の活動開始について)

第 12 回：2024 年 3 月 18 日(月) [オンライン開催]

- 報告事項 (2023 年度高額資料一覧について、2024 年度「D1-Law.com」の契約について、2024 年度総合図書館春学期企画展の実施について、総合情報学部創設 30 周年記念特別展示の実施について、蔵書検索システム等の一時停止について、2024 年度図書委員

会等開催日程について、総合図書館内での映画撮影について)

- その他 (図書委員会任期終了について、PPV 専門部会の進捗状況について)

## 2 大型パッケージの PayPerView 方式への変更検討のための専門部会

第 1 回：2024 年 2 月 28 日(水) [オンライン開催]

- 議題 (今後の PPV 検討全体スケジュールについて、大型パッケージの PayPerView 方式への変更の論点整理について、大型パッケージの PayPerView 方式への変更の素案について、Elsevier ScienceDirect PPV 導入事例について)

第 2 回：2024 年 3 月 27 日(水) [オンライン開催]

- 議題 (PPV 検討全体スケジュールの進捗について、大型パッケージの PayPerView 方式への変更の各論点に対する検討について)

## 3 図書館自己点検・評価委員会

第 1 回：2023 年 12 月 20 日(水) [オンライン開催]

- 審議事項 (2023 年度自己点検・評価報告書パイロット版の作成について)

## 4 図書館会議

図書委員会開催の前週水曜日に図書館長と図書館職員で「図書館会議」を開催し、次回図書委員会事項等を協議している。

## 5 関西四大学図書館長会議

• 開催日：2023 年 9 月 12 日(火)

• 場 所：Zoom 利用によるオンライン会議

• 出席者：関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学 各大学図書館長及び事務管理職者

### (1) 報告事項

① 関西四大学図書館連絡会 (2023.8.4 開催) について

② 関西四大学図書館職員研修会 (2023.11 開催予定) について

### (2) 近況報告・情報交換

「大型電子ジャーナルパッケージ・データベースの予算」、「オープンサイエンス」、「アフターコロナの利用者動向」、「土曜日の開館の是非」などについて情報交換を行った。

## 6 講演会・セミナー・講習会等の開催

### (1) 講習会

• 開催日：2023 年 4 月 20 日(木)

• 演 題：「学術データベース CAS SciFinder-n 講習会」



- 講師：化学情報協会 築城 彰洋氏
- (2) 館内での研修会①
  - 開催日：2023年12月19日(火)
  - 演題：「著作権～今更聞けない入門編～」
  - 主催者：キャリアパワー
- (3) 館内での研修会②
  - 開催日：2024年2月16日(金)
  - 演題：「大学および図書館におけるオープンサイエンス(研究データ管理、ゴールドOA(APC、転換契約))への取組みについて」
  - 主催者：紀伊國屋書店
- (4) 館内での展示①
  - 開催日：2023年4月1日(土)～7月31日(月)
  - 内容：「改めまして、世界。」
  - 場所：総合図書館
- (5) 館内での展示②
  - 開催日：2023年4月～6月
  - 内容：企画展「なぜ?から始めよう」
  - 場所：高槻キャンパス図書館
- (6) 館内での展示③
  - 開催日：2023年4月～6月
  - 内容：企画展「図書館からの新生活応援」
  - 場所：ミューズ大学図書館
- (7) 館内での展示④
  - 開催日：2023年4月～6月
  - 内容：企画展「あなたの「はじめて」応援します!!」
  - 場所：堺キャンパス図書館
- (8) 館内での展示⑤
  - 開催日：2023年5月9日(火)～24日(水)
  - 内容：「日・EU フレンドシップウィーク・プログラム「EU 諸国と日本の小説」」
  - 場所：総合図書館
- (9) 館内での展示⑥
  - 開催日：2023年7月～9月
  - 内容：企画展「EV × AI ～モビリティ革命～」
  - 場所：高槻キャンパス図書館
- (10) 館内での展示⑦
  - 開催日：2023年7月～9月
  - 内容：企画展「鉄道の歴史」
  - 場所：ミューズ大学図書館
- (11) 館内での展示⑧
  - 開催日：2023年7月～9月
  - 内容：企画展「こどもを守る」
  - 場所：堺キャンパス図書館
- (12) 館内での展示⑨
  - 開催日：2023年9月21日(木)～2024年1月31日(水)
  - 内容：SDGsを知ろう!～未来を守る第一歩～
  - 場所：総合図書館
- (13) 館内での展示⑩
  - 開催日：2023年9月22日(金)～12月2日(土)
  - 内容：すいたクールアースウィークコラボレーションブースの展示
  - 場所：総合図書館
- (14) 館内での展示⑪
  - 開催日：2023年10月～12月
  - 内容：企画展「SDGs—教育—」
  - 場所：高槻キャンパス図書館
- (15) 館内での展示⑫
  - 開催日：2023年10月～12月
  - 内容：企画展「AI—Artificial Intelligence—」
  - 場所：ミューズ大学図書館
- (16) 館内での展示⑬
  - 開催日：2023年10月～12月
  - 内容：企画展「カラダの中からきたえる!!」
  - 場所：堺キャンパス図書館
- (17) 館内での展示⑭
  - 開催日：2024年1月～3月
  - 内容：企画展「暗号と情報社会」
  - 場所：高槻キャンパス図書館
- (18) 館内での展示⑮
  - 開催日：2024年1月～3月
  - 内容：企画展「大震災」
  - 場所：ミューズ大学図書館
- (19) 館内での展示⑯
  - 開催日：2024年1月～3月
  - 内容：企画展「働くということ」
  - 場所：堺キャンパス図書館
- (20) 各種ガイダンス
 

図書館利用者教育の一環として、各種ガイダンスを実施した。

  - 「入門ガイダンス」
 

新入生のクラスを対象に図書館の基本的な利用方法と蔵書検索システム KOALA の使い方を説明。

• 実施期間：春学期4月5日(水)～6月30日(金)  
秋学期9月21日(木)～11月30日(木)
  - 「活用ガイダンス」
 

【基本編】では、学習や研究に不可欠な、情報検索の基本を解説。個別に【データベース編】を選択・追加し、カスタマイズすることも可能。

• 実施期間：春学期4月5日(水)～6月30日(金)  
秋学期9月21日(木)～11月30日(木)
  - 「入庫ガイダンス」
 

「書庫の利用方法」ビデオ視聴により、学部3年次以上の学生に入庫資格を認める。
  - 図書館ミニ・ガイダンス
 

蔵書検索システム KOALA をはじめ、新聞、論文、

雑誌記事、法情報などのデータベースから説明を受けたいデータベースを自由に選んで受講できる、1対1のオーダーメイド型ガイダンスを実施。春学期には「地下書庫ツアー」を2回実施。

- 実施期間：春学期 5月～7月  
秋学期 10月～12月

## 7 規程・内規・要領の改正

### (1) 事務組織規程の一部改正

- 改正理由：
  - 1) 関西大学学術リポジトリに関する業務を所管業

務として加えるもの。

- 改正箇所：第69条
  - 改正内容：同上。
  - 改正施行期日：2024年4月1日
- ### (2) 図書館の利用に関する取扱要領の一部改正
- 改正理由：
    - 1) 常勤外国語講師、交流学生、常勤講師（高中）の資格者を追加する。
  - 改正箇所：別表第3
  - 改正内容：同上。
  - 改正施行期日：2024年4月1日

## 図書館出版物案内

### 1 冊子目録等

- 細江文庫目録……450円 ※  
わが国英語学界の重鎮、故細江逸記の旧蔵書目録。
- 大阪関係資料目録……650円  
昭和35年1月1日現在所蔵の大阪府、市関係の図書・地図・近世文書・堂島文書・芝居番付・明治中期広告の総合目録。
- 生田文庫・穎原文庫目録……非売品 ※  
在野の万葉集研究家故生田耕一の旧蔵書の一部と、故穎原退蔵旧蔵書の目録。
- 吉田文庫目録……1,300円 ※  
元トルコ駐在特命全権大使であった故吉田伊三郎の旧蔵書目録。
- 岩崎美隆文庫・五弓雪窓文庫目録……1,500円 ※  
江戸時代末期の国学者岩崎美隆の旧蔵書目録と、幕末の漢学者五弓雪窓の旧蔵書目録。
- 増田渉文庫目録……6,000円 ※  
わが国魯迅研究の第一人者であった元文学部教授故増田渉の旧蔵書目録。魯迅の全著作の初版本他。
- 矢口文庫目録……2,700円 ※  
本学の元学長で、イギリス経済史学界の重鎮であった故矢口孝次郎の旧蔵書目録。
- 極東国際軍事裁判資料目録……非売品 ※  
極東国際軍事裁判における検察側及び弁護側提出の書証と関係資料の目録。
- 近世文書目録 ※  
その一……1,350円、その二……2,000円  
大阪周辺の庄屋文書を核に、ほぼ全国各地の近世文書を加えたコレクション。

- 大阪文芸資料目録……3,500円 ※  
明治以降の、大阪にゆかりのある作家・画家・芸能人などの作品や大阪を題材とした作品などの本学所蔵コレクションの目録。
- 内藤文庫漢籍古刊古鈔目録……2,500円 ※  
内藤湖南・伯健父子旧蔵書の一部善本類の目録。
- 内藤文庫リスト No.1～No.5…非売品（ただし、No1は品切）※
- 芝居番付目録……8,000円 ※  
大阪を中心とする宝暦から昭和に至る歌舞伎、浄瑠璃等の芝居番付約6,500点の目録。
- 撰津国嶋上郡高浜村西田家文書目録……非売品
- 河内国丹北郡六反村谷川家文書目録……非売品
- 撰津国住吉郡中喜連村佐々木家文書目録……非売品
- 和泉国大鳥郡豊田村小谷家文書目録……非売品
- 和泉国大鳥郡岩室村中林家文書目録……非売品

### 2 CD-ROM版

- 内藤文庫目録 KUL-bijou……非売品

### 3 図書館出版図書

- おおさか文藝書画展 図録……2,000円  
平成6年9月、図書館創設80周年記念・文学部創設70周年記念として開催した「おおさか文藝書画展—近世から近代へ—」の図録

注 ※印は関西大学図書館ウェブサイトの特典コレクションにて目録を公開している。  
(<https://opac.lib.kansai-u.ac.jp/>)

## 『関西大学図書館フォーラム』投稿要項

制定 平成 8 年 3 月 31 日

改正 2023 年 6 月 14 日

概要を次のように定める。

### (1) 原稿執筆者の範囲

原則として、依頼記事・投稿記事いずれの場合も、本学の教育職員並びに本学図書館所属の職員を執筆者とする。

### (2) 原稿の内容

次のいずれかで、執筆者自身の未発表原稿とする。

- ア 研究論文・研究ノート
- イ 図書館に関する調査・意見
- ウ 本学所蔵資料の紹介
- エ 図書館職員のレポート
- オ その他図書館に関する記事

### (3) 掲載

予定の紙幅を超える寄稿があったときは、掲載する号を図書館長が決定する。

### (4) 謝礼

依頼記事の執筆者（図書館職員は除く）には、若干の謝礼を贈呈する。ただし、抜刷は提供しない。

### (5) 投稿先

関西大学図書館事務室（TEL 06-6368-1157）  
電子メール（lib-ent@ml.kandai.jp）

### (6) 執筆要領

- ア 本誌 1 ページにつき 2,070 字相当とする。
- イ 原稿は横書き、電子メールまたは図書館が再生可能な電子媒体での提出を原則とし、手書き原稿も可とする。
- ウ 電子メールまたは図書館が再生可能な電子媒体で提出する場合は、プレーンテキスト（txt）形式もしくはワープロ形式を原則とする。
- エ 本文中に図・表または写真を掲載する場合は、その相当分の字数を割愛する。
- オ 原稿は次の順に記載する。
  - ① 標題、② 執筆者名、③ 本文、④ 注記、⑤ 引用文献、⑥ 参考文献、⑦ 執筆者名の読みがな・職名
- カ 原稿の表記は、次に従うものとする。
  - ① 漢字は原則として常用漢字を用い、新かなづかいによる。書誌学的な理由などから、特に旧字体を使用する必要がある場合は、原稿用紙の右欄外にその旨を記す。また、欧文原稿を除き句読点は「。」「、」を用いる。
  - ② 数字は、引用文および漢語の一部として漢数字が習慣的となっている場合を除き、原則としてアラビア数字を用いる。

### ③ 引用文献、参考文献の記載方法は、次のとおりとする。

- a. 雑誌論文の場合  
筆者名“論文標題”『雑誌名』巻（号）、年月、ページ
- b. 図書の中の一部引用の場合  
著者名“論文標題”『書名』（図書の著編者名）出版地、出版者、出版年、ページ
- c. 図書の場合  
著者名『書名』出版地、出版者、出版年
- d. 欧文の場合は、著者名を転置形として、雑誌名または書名には『 』を付さずにアンダーラインで示す（印刷では、イタリック体活字になる）。  
[例] Downs, Robert B. “How to start a library school.” *ALA Bulletin* 52(6), 1995. 6, pp.32-48.
- e. インターネット上の文献  
著者名“文献標題” [参照年月日] (URL)  
[例] 永沼博道 “21 世紀の大学図書館に向けて— 伝統と現代化の相克” [参照 2003. 1. 20]  
(URL) [https://opac.lib.kansai-u.ac.jp/?action=common\\_download\\_main&upload\\_id=508](https://opac.lib.kansai-u.ac.jp/?action=common_download_main&upload_id=508)
- f. その他

a. ~ e. に記載方法を定めていない文献、書誌要素等については、科学技術情報流通技術基準（SIST：Standards for Information of Science and Technology）の参照文献の書き方（SIST02-2007）に準拠する。

キ 図・表は、図 1、図 2、表 1、表 2、fig. 1 のように記す。図または表を電算等で出力したものをそのまま使用するときは、鮮明なものを用いる。写真は出来るかぎりモノクロームを用いる。図、表、写真には、その裏に執筆者名、標題、図 1、図 2、表 1、表 2 のように番号を鉛筆書きのこと。

ク 校正は、初校を執筆者に依頼し、再校以降は図書館が行うことを原則にするが、必要のある場合は、再校以降についても執筆者の協力を得るものとする。

### (7) 掲載された著作物の著作権

掲載された著作物の著作者は、当該著作物に関する複製及び公衆送信を関西大学図書館に対して許諾したものとみなす。関西大学図書館が複製及び公衆送信を第三者に委託した場合も同様とする。

以上

## 編集後記

この度、図書館フォーラム第29号が無事に刊行される運びとなり、編集担当一同、喜びに堪えません。ご多忙の折にもかかわらず、快くご執筆いただきました皆様、ならびに編集にご協力いただきました皆様方に心より感謝申し上げます。

私は昨年度、図書館事務室に配属されました。図書館のことは右も左も分からない状態でありましたが、この度ご縁あって第29号の刊行に関わることで図書館が持つ役割や本学の図書館がこれから目指すべき姿について考えることができ、大変嬉しく思っております。

さて、今号では、各種日本史史料データベースの紹介や本学図書館に所蔵の野里梅園『標有梅』の紹介記事を掲載しております。また、「図書館サ・エ・ラ」では、本学で取り組んでいる「持続可能な開発目標」(SDGs)を題材とした展示をはじめ、各キャンパスの特色を活かした展示の様子をご紹介いたしました。

社会は日々目まぐるしく変化しておりますが、私たち職員は、本学図書館の利用者が学びと気づきを得るための資料と巡り合うことができるように、これからも邁進していく所存です。

最後まで図書館フォーラム第29号をご覧いただき、誠にありがとうございました。今後も、関西大学図書館をどうぞよろしく願い申し上げます。

(藏谷)

---

図書館フォーラム編集担当  
藏谷 美音・村松 和香・藁科 貴敬

---

## 関西大学 図書館フォーラム 第29号 (2024)

2024年6月30日発行

編集・発行 関西大学図書館  
〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35  
TEL 06-6368-1157  
<https://opac.lib.kansai-u.ac.jp/>

制作 (株)遊文舎  
〒532-0012 大阪市淀川区木川東4-17-31  
TEL 06-6304-9325

---



Kansai University  
Library Forum